

九年七月第九十九號布告ニ因リ其義務ヲ認タル證書ヲ取り之ヲ賣却シタル節其買請タルモノハ明治九年七月第九十九號布告ニ因リ負債ノ證書書換ヲ爲サレハ其効力ナキ又ハ滯納處分法ニ依リ公賣物件ヲ買受ケタルモノハ相對テ以テ證書ノ賣買ヲ爲シタルモノト同視シ難ク本法第四十一條ニ於テ負債者ニ買請人ノ住所氏名ヲ通知スヘシトアルニヨレハ唯通知スルニ止リ書換ヲ爲サシムルニ及ハサル哉

右疑義ノ際及御質疑候至急何分ノ御明示相成度候也  
大藏省主税局ヨリ新潟縣收税長ヘ回答 二十三年五月二十四日  
國稅滯納處分法ノ儀ニ付本年二月二十七日收甲第二九號ヲ以テ御問合ノ趣了承右ハ第一條滯納者非戸主ナル中ハ其滯納者ノ財産ノ外差押フルコト得ス第二條ハ後段御見込ノ通ニテ可然存候此段及御回答候也

栃木縣收税長ヨリ大藏省主税局ヘ照會 二十三年十月二十日  
國稅滯納處分著手以前滯納者他ノ負債ノ爲メニ其所有ノ財産中假差押假差留アルトキ他ノ財産賣却代價處分費税金ニ充テ不足ナリト認ムルトキハ該假差押假差留トナリタル財産ヲ差押ヘ得ルハ勿論ナルヘシト雖モ一物件ヲシテ二重ニ差押ヲナスノ嫌モ有之候ニ付其差押取消方假差押假差留ヲナシタル裁判所ヘ照會セシニ假差押假差留ヲ請求シタル本人承諾スルニ非サレハ取消難キ趣ニ有之候然リト雖モ假差押假差留アルモノ之レカ取消ヲ待タス直ニ滯納處分法ニ據リ差押可然哉  
前項差押ヲ爲シタルトキハ其旨假差押假差留ヲ爲シタル裁判所ヘ通知スルハ勿論若シ處分費税金ニ充テ殘餘ヲ生シタルトキハ之レヲモ該裁判所ヘ同送スルノ順序ニ取扱可然哉  
右ハ目下差掛リ居候間至急御回答相成度此段及御照會候也

大藏省主税局ヨリ栃木縣收税長ヘ回答 二十三年十一月四日  
滯納者他ノ負債ノ爲メニ其所有財産中假差押假差留セラレタル儀ニ付去月二十日收甲第三八五一號ヲ以テ御問合ノ趣了承右ハ滯納處分法第十五條ニ準シ裁判所ヘ照會シ其不足金額ヲ請求シ可然尤金額受領以前假差押假差留處分取消ニ屬スルトキハ滯納處分ヲ執行スルコト勿論ノ儀ト存候此段及御答候也

大藏省訓令 二十三年二月十九日 第八號府 縣 津 浦 縣  
一定ノ納期アル各種ノ國稅ニシテ其期日內皆納ニ至ラサルモノアルトキハ其實況及處分費等別表書式ニ據リ報告書ヲ調製シ納期後日數五十日以内主税局ヘ送付スヘシ

國稅納期內納付シテモナルトキ其實況及處分費報告書書式

但本年一月納期ニ係ルモノニ限り來ル三月三十一日迄ニ報告スヘシ  
明治何年何月中徴收スヘキ國稅滯納處分施行實況報告表

種 目	各 税 人 員	人 員 計	税 額
納税期限ヲ過キ完納セサルモノ			
徴收法第十三條ノ報告ヲ受ケタルモノ			
督促令狀ヲ發シタルモノ			
財産差押命令書ヲ發シタルモノ			
命令書ヲ發シタル後財産差押著手以前ニ完納シタルモノ			
財産差押後賣却公告著手以前ニ完納シタルモノ			
財産賣却ノ公告ヲナシタルモノ			
財産賣却ヲ執行シタルモノ			
財産ヲ買上ケタルモノ			
處分法第九條ニ依リ完納又ハ代納シタルモノ			
處分法第五條ニ係ルモノ			







メ人民ヨリ徵收スルモノナレハ即チ其性質辨償金ニ外ナラス依テ雜收入中雜入ノ項ニ編入スルハ妥當ナラサルニ付辨償金ノ項中ニ編入替相成可然哉相伺候

大藏省訓令 二十三年三月十八日

國稅中諸營業稅及船舶稅車稅ヲ納ムル者ニシテ逃亡若クハ失踪シ納期限ヲ過キ滯納處分ヲ了シタル者次ノ納期ニ至リ徵稅ノ手續ヲナスノ際尙其所在ヲ知ル能ハサルトキハ廢業又ハ物件紛失ノ取扱ニ準シ國稅臺帳ヨリ之ヲ除去スヘシ

大藏省訓令 二十三年三月二十二日  
第四十三號 北海道廳 府縣 沖繩縣 金庫出納役  
市町村ニ於テ徵收スヘキ國稅ニシテ納稅期限ヲ過キ市町村長ヨリ滯納報告以後督促令狀發付以前ニ於テ該滯納稅金ヲ上納セントスル者アルトキハ甲號様式ノ納付書ヘ乙號ノ如ク收入官吏ニ於テ裏書ヲ爲シ稅金ハ本人ヲシテ直ニ金庫ヘ納付セシム其領收證ノ檢印及ヒ別符ノ切離ヲ請ハシムヘシ

甲號

用紙適宜横四寸五分ノモノ二枚縦四寸五分ノモノ一枚接續

納付書

第何號	經	常租	稅住	所氏名
明治何年度	項	目	明治何年度第何期分	
收入官吏官氏名	收稅部何地出張所			
一金何程				

納亡失職ノ爲メ諸營業稅及船舶稅滯納處分ヲ了シタル者次ノ納期ニ至リ尙所在不明ノトキ取扱

市町村徵收ノ國稅納期經過督促令狀發付前其滯納稅金上納取扱方

領收書

第何號	經	常租	稅住	所氏名
明治何年度	項	目	明治何年度第何期分	
收入官吏官氏名	收稅部何地出張所			
一金何程				
右領收候也				
明治何年何月何日				
住所氏名印				
何地金庫印				



裏 面

乙號

一金何程

明治何年何月何日

何地金庫へ納付

收入官

收税部何地出張所

收入官吏氏名承認

檢印

納税義務ヲ具スル失踪者ニ關スル取扱方

愛媛縣ヨリ大藏省へ稟候二十三年四月十六日
諸營業稅及船舶車稅納人失踪ニ係ル臺帳除去方ニ就キ客月十八日第三十七號御省訓令ノ次第有之候處
右除去ノ後本人歸籍又ハ物件所在判明シタル場合ニ於テ臺帳除去ノ當時ヨリ依然其業ヲ營ミ又ハ物件
ヲ所持シ居タル事實アルトキハ假令ヒ一旦廢業若クハ紛失ニ準シ取扱ヒタルモノト雖モ無鑑札又ハ無
檢印ヲ以テ處分スヘカラサルハ勿論ニ付臺帳ニハ除去ノ日ニ溯リ復記シ徵收法第十七條ニ該當セサル
限リハ其脫漏稅金ヲ一時ニ追徵スヘキヤ
前項ニ同シシ失踪者ニシテ從來未納ノ儲蓄置キタル分今般滯納處分法ニ據リ悉皆了候處其以前失踪
後滿三箇年經過セシ者ハ一旦官損トシ其後ノ賦課額ヲ扣除シ他日本人歸籍又ハ物件所在判明ノ上官損
ヲ取消シ扣除セシ分ヲモ追徵スヘキ旨御指令相成タル分有之右歸籍等ノ場合ニ於テ數年間ノ未納稅金
ヲモ一時追徵スルモノトモ前項者分了ノ者ニ對シ不權衡ノ感有之候就テハ該御指令ハ滯納處分法
施行ノ日ヨリ自然消滅セシモノトシ前項ニ準シ臺帳面ヲ除去若クハ復記シ及ヒ其脫漏稅金ヲ追徵スト
雖モ其官損トシテ取扱ヒタル未納稅金ハ追徵スルニ及ハサル儀ト相心得可然乎
大藏省指令 二十三年四月二十六日

左ノ通心得ヘシ

第一項 賦課洩發見ノ例ニ依リ取扱ヲ要ス
第二項 一旦官損トシ整理セシモノト雖モ本人歸籍ノ上ハ之ヲ追徵ス

納税義務者ニ對シテ發付前國稅上納者アルトキ取扱方

大藏省訓令 二十三年六月十四日
金庫出納役納稅人ニ對シ直ニ徵稅令書ヲ發シ徵收スヘキ國稅ニシテ其令書ノ發付ヲ受ケ納期經過後督
促令狀發付以前ニ於テ該稅金ヲ上納セントスル者アルトキハ本年三月當省訓令第四十三號乙號式ニ依
リ收入官吏ニ於テ其徵稅令書へ稟書ヲ爲シ稅金ハ本人ヲシテ直ニ金庫へ納付セシメ其領收證ノ檢印及
別符ノ切離ヲ請ハシムヘシ

東京府國稅中諸營業稅及船舶車稅納者報告方

東京府訓令 二十三年六月二十六日
國稅中諸營業稅及船舶車稅ヲ納ムル者ニシテ逃亡若シクハ失踪シ納期限ヲ過キ滯納處分ヲ了シタル者
ニシテ其年十二月末日マテ尙ホ其所在ヲ知ル能ハサルトキハ該人名住所及稅目取調翌月三日限り所轄
收稅部出張所へ報告スヘシ

北海道廳租稅不納ニ係ル物件公賣ノ際登記法第九條ノ配入アルトキ取扱方

北海道廳訓令 二十一年十二月二十七日
租稅不納ニ係ル物件公賣ノ際登記法第九條ノ記入アル場合ニ於テハ其取扱方左ノ通可心得旨大藏大臣
ヨリ訓令アリ
第一 租稅不納ニ係ル物件ニ登記法第九條ノ記入アルトキハ一應其權利者へ未納稅アル旨ヲ通告シ權
利者之ヲ辨納セサルニ於テハ公賣ヲ行フモノトス但其際登記取消方ヲ裁判所へ照會スヘシ
第二 公賣決行後代金ニ剩餘ヲ生スルトキハ該剩餘金ハ其役所ニ於テ之ヲ預リ置其旨裁判所へ通知シ
同所ノ照會ニ依リ之ヲ處分スヘシ
北海道廳訓令 二十一年十二月二十七日



租税不納ニ係ル物件公賣處分ニ際シ債主ノ有無取調方郡區長若クハ戸長ヨリ照會アリタルトキハ登記法第九條記入ノ有無ヲモ取調若シ之アルトキハ權利者ノ住所氏名及差押差留等ノ命令書ヲ下シタル裁判所ノ名ヲ示シ回答ヲ爲スヘント司法大臣ヨリ登記所ヘ訓令セラレタル旨大藏大臣ヨリ訓令アリ

北海道廳訓令 第二十三号 二月一日 徴收諸規

明治二十二年二月十二日 法律第三十二號國稅滯納處分法第二條第八條ノ滯納處分費ハ經常歲入中雜收入ノ款雜入ノ項返納金ノ次位ニ滯納處分費ノ目ヲ設ケ整理スヘシ  
但地方稅滯納處分費ハ地方雜收入ノ雜入中滯納處分費ノ細科目ヲ設ケ整理スヘシ

北海道廳訓令 第二十三号 四月二日 施行實況報告表

北海道廳訓令 第二十三号 四月二日 役所  
一定ノ納期アル各種ノ國稅ニシテ其期日內皆納ニ至ラサルモノアルトキハ其實況ヲ左ノ書式ニ據リ報告書ヲ調製シ納期後日數四十日以内ニ第三部ヘ送付セシムヘシ  
但本年一月納期ニ係ルモノニ限り來ル四月中ニ報告セシムヘシ

明治何年何月中徴收スヘキ國稅滯納處分施行實況報告表

種目	各稅人員	員	計稅	額
納稅期限ヲ過キ完納セサルモノ				
徴收法第七條ノ報告ヲ受ケタルモノ				
督促令狀ヲ發シタルモノ				
財産差押命令書ヲ發シタルモノ				

命令書ヲ發シタル後財産差押著手以前ニ完納シタルモノ				
財産差押後賣却公告著手以前ニ完納シタルモノ				
財産賣却公告ヲナシタルモノ				
財産賣却ヲ執行シタルモノ				
財産ヲ買上タルモノ				
處分法第九條ニ依リ完納又ハ代納シタルモノ				
官損ニ歸シタルモノ				

右報告候也  
年 月 日

第三部長宛

收入官吏官氏名印

凡例

- 一本表ハ地租及酒造水産煙草賣藥船車等ノ各稅ニシテ其納期中完納セサルモノニ對シ處分シタル結果ヲ記入スヘキモノトス
- 一各稅人員ノ欄ヘハ一稅目限リ其頭字ト不納人員ヲ記入スヘキモノトス(例セハ地五〇酒造五煙小三ト記スルカ如シ)
- 一稅額ノ欄財産賣却ノ公告ヲナシタルモノノ財産賣却ヲ執行シタルモノノ財産ヲ買上ケタルモノノ三項ニ該當スル區ヘハ各其滯納稅額ヲ記入スヘキモノトス
- 一同上ノ欄末項官損ニ歸シタルモノトアル區ヘハ處分法第五條ニ係ルモノト滯納稅額ニ充タス官損ノ



分トテ備考ニ摘記スヘキモノトス  
一處分法第四十條ノ如キ場合アリテ本表調製ノ期日迄ニ結了セス隨テ表中記入ノ員數確定セサルモノ  
アルトキハ見込ヲ以テ其人員稅額ヲ記入シ其要領ヲ備考ニ摘記スヘキモノトス

北海道廳訓令 二十三年七月七日

國稅滯納處分ノ囑托ヲ受ケ徵收シタル現金送付ニ要スル爲換料及遞送費ハ北海道地方費ノ款廳費ノ項  
雜費ノ目諸手数料ノ節ヨリ支辨スヘシ

法律 二十三年九月二十日內閣總理大臣伯爵山縣有朋大臣伯爵松方正義司法大臣伯爵山田顯義副署(附ノ目ニ見ユ)

朕間接國稅犯則者處分法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム  
間接國稅犯則者處分法

第一章 犯則事件取調

第一條 間稅官吏間接國稅ニ關スル犯則者アルコトヲ認知シ若ハ思料シタルトキハ其家宅倉庫其他ノ  
場所ニ立入り證憑集取ヲ爲スコトヲ得  
犯則者他人ノ家屋倉庫其他ノ場所ニ犯則ニ係ル物件ヲ藏匿スト思料スルトキハ間稅官吏其場所ニ立  
入り證憑集取ヲ爲スコトヲ得

間稅官吏證憑集取ヲ爲スコトキハ間稅官吏タルノ證票ヲ携帶スヘシ

第二條 前條ノ場合ニ於テ犯則者若ハ犯則ニ係ル物件其間稅官署ノ管轄區域外ニ在ルトキハ其地ノ間  
稅官署ニ證憑集取ヲ囑托スルコトヲ得

第三條 間稅官吏ハ犯則事件ノ搜查ニ關シ必要ナリト認ムルトキハ警察官吏ノ援助ヲ求ムルコトヲ得  
第四條 間稅官吏證憑集取ヲ爲スコトキハ本人若ハ其同居ノ親族又ハ傭人ヲシテ立會ハシムヘシ本人及同  
居ノ親族傭人俱ニ其家ニ在ラサルハ警察官吏又ハ市町村吏員若ハ鄰佑二名以上ヲ立會ハシムヘシ

北海道國稅滯納金ニ  
係ル爲換料遞送費等支  
辨力

間接國稅犯則者處分法

二十三年十一月六號令  
第二十九號ヲ以テ府縣  
稅分區間稅分署位置管轄  
區域表ヲ定ムル官廳門  
地方官制ノ目ニ在リ

第五條 間稅官吏家宅搜索及物件差押ヲ爲スハ日出ヨリ日没マテノ間ニ限ルヘシ但現行犯ノ場合又ハ  
店舗ヲ公開シ商品ヲ店頭ニ展列シタル時間ニ於テハ此限ニアラス

第六條 間稅官吏臨檢ヲ爲スニ際シ犯則者及證人ノ陳述ヲ聽クコトヲ必要トスルトキハ之ヲ尋問スル  
コトヲ得

第七條 間稅官吏證憑集取ノ處分ヲ爲スニ由リ犯則物件ヲ發見シタルトキハ之ヲ差押ヘテ封印若ハ認  
印ヲ爲シ差押目錄ヲ作り市町村吏員又ハ鄰佑若ハ本人ニ之ヲ預ケ其預リ證ヲ徵スヘシ若シ之ヲ間稅  
署若ハ間稅分署ニ送致シタルトキハ其領收證ヲ取置クヘシ

差押物件ヲ市町村吏員若ハ鄰佑ニ預ケ又ハ間稅署若ハ間稅分署ニ送致シタルトキハ其差押目錄ノ謄  
本ヲ本人ニ交付スヘシ

第八條 間稅官吏ハ前數條ニ記載シタル處分中何人ニ限ラス其場所ニ出入スルコトヲ禁スルヲ得

第九條 間稅官吏證憑集取ノ處分ヲ爲シタルトキハ自ラ其調書ヲ作り之ヲ本人ニ讀聞カセ本人ト共ニ  
署名捺印スヘシ本人署名捺印セス又ハ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其旨ヲ附記スヘシ

調書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

- 一 本人ノ氏名年齢身分職業住所
- 二 犯則事件發見ノ手續及日時場所
- 三 事實ノ尋問ヲ爲シタルトキハ其尋問及陳述
- 四 差押ヘタル證據物件及種類數量並ニ本人ノ物件ニ對スル辯解

第二章 犯則者ノ處分

第十條 間稅官吏犯則事件ノ取調ヲ終リタルトキハ處分請求書ヲ作り一切ノ書類物件ト俱ニ之ヲ管轄  
間稅署長又ハ分署長ニ差出スヘシ

第十一條 間稅署長又ハ分署長ハ犯則事件ノ調書及其他ノ書類ヲ調査シ犯則ノ心證ヲ得タルトキハ其  
犯則ト認ムル理由ヲ明示シ罰金ニ該ル者ハ其罰金ニ相當スル金額沒收ニ該ル者ハ沒收スヘキ物品並



第十六條ノ費用ヲ其署ニ納付スヘキ通告書ヲ作り之ヲ本人ニ送達スヘシ  
前項ノ處分ハ罰金及沒收品ノ價額合計三十圓ヲ超エタルトキニ限り間稅分署長之ヲ爲シ其他ハ間稅  
署長之ヲ爲スモトス

第十二條 犯則者前條ノ通告書ヲ受ケ通告ノ旨ヲ承諾スルトキハ七日内ニ履行スヘシ此期限ヲ過キ履  
行セサル者ハ間稅署長若ハ分署長ヨリ管轄裁判所ニ告發スヘシ

第十三條 犯則者通告ノ旨ヲ履行シタルトキハ同事件ニ付刑事又ハ民事ノ訴ヲ爲スコトヲ得ス

第十四條 間稅官吏犯則事件ヲ覺知シタル場合ニ於テ本人ノ住所分明ナラス若ハ犯則事件禁錮又ハ拘  
留ニ該ルモノト認ムルトキ又罰金若ハ税金ヲ完納スルノ資力ナキ者ト認ムルトキハ該事件ヲ管轄裁  
判所ニ告發スヘシ

犯則者犯則物件ヲ遺留シテ逃走シタルトキハ間稅官吏其物件ヲ差押ヘテ調書ヲ作り告發ノ手續ヲ爲  
スヘシ

第十五條 間稅官吏ハ左ノ場合ニ於テハ犯則者ヲ管轄裁判所ニ引致シ其事件ヲ告發スヘシ

- 一 犯則者逃走ノ恐アルトキ
- 二 證憑湮滅ノ恐アルトキ

第三章 雜則

第十六條 書類送達費及差押物件ニシテ本人ニ還付スヘキモノ、運搬保管若ハ保存ニ要スル費用ハ犯  
則者之ヲ負擔スヘシ

第十七條 間稅署長若ハ間稅分署長ハ差押物件腐敗其他損失ノ虞アルトキハ本人ノ承諾ヲ得テ之ヲ公  
賣シ其代金ヲ供託スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ其差押物件還付ノ申渡ヲ爲シタルトキハ其代金ヲ還付スヘシ

第十八條 此法律ニ於テ間稅官吏トハ間稅國稅ノ検査若ハ徵收ニ從事スル官吏ヲ謂フ

第十九條 間稅官吏ハ直接ト間接トヲ問ハズ沒收物件又ハ差押物件ヲ買受クルコトヲ得ス

第二十條 此法律ハ明治二十四年一月一日ヨリ施行ス但北海道沖繩縣及東京府管轄小笠原島伊豆七島  
ニハ當分ニシテ施行セス

間稅國稅犯則者處分ニ  
關スル書類送達ノ  
行細則

勅令 二十三年十月十日 大藏大臣 伯耆松方正義 閣下 (附 刑部 刑部 刑部 刑部)  
第二十三号 第三十二号

朕間稅國稅犯則者處分ニ關スル書類送達ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一條 間稅國稅犯則者處分ニ關シ犯則者ニ對シ書類ヲ送達スルニハ使丁ヲシテ之ヲ送達セシムヘシ  
但送達ヲ受クヘキ者遠隔ノ地ニ在ル場合ニ於テハ書留郵便ヲ以テ送達スルコトヲ得

第二條 使丁ハ送達書類ヲ本人ニ渡スヘシ本人不在ナルトキハ同居人ニ渡スヘシ  
使丁ハ送達書類ヲ受取リタル者ヨリ領收書ヲ取りテ間稅署若ハ間稅分署ニ差出スヘシ若シ受取人領  
收書ヲ記スルコト能ハサルトキハ使丁代テ之ヲ記シ其旨ヲ附記シテ捺印セシムヘシ

第三條 送達ヲ爲スニ當リ本人不在ニシテ且本人ニ代リテ受取ルヘキ者アラサルトキハ送達書類ヲ其  
地ノ市町村長ニ渡シ市町村長ハ其書類ヲ受取人ニ渡シ其領收書ヲ取りテ間稅署長若ハ間稅分署長ニ  
差出スヘシ

第四條 市町村長ニ於テ相當ノ處置ヲ爲スモ受取人ニ渡スコト能ハサルトキハ其旨ヲ間稅署長若ハ間  
稅分署長ニ報告スヘシ

大藏省令 二十三年十一月十日 (附 刑部 刑部 刑部 刑部)  
第三十一号 第三十一号

間稅國稅犯則者處分法施行細則左ノ通相定ム

間稅國稅犯則者處分法施行細則

第一條 間稅國稅犯則者ノ處分ハ其犯則發覺ノ地ノ間稅官署ニ於テ之ヲ爲スヘシ但犯則ノ地ト犯則發  
覺ノ地ト其管轄官署ヲ異ニシ犯則ノ地ニ於テ處分スルヲ便宜ナリト爲ストキハ之ヲ犯則ノ地ヲ管轄  
スル間稅署又ハ分署ニ移スヘシ



刑法ハ十三年七月法律第三十六號ヲ以テ頒布セラルルモノニ在リ

第二條 數箇ノ間稅官署ノ管轄區域内ニ於テ同一ノ犯則ヲ爲シタルモノアルトキハ最初ニ之ヲ發見シタル地ノ間稅官署ニ於テ之ヲ處分スヘシ

第三條 一稅則ニ付數罪俱發シタル場合ニ於テ其數罪中ノ一箇ノ罪若シ間稅署ノ處分權限ニ屬スルトキハ其他ノ罪モ間稅署ニ於テ併セテ之ヲ處分スヘシ

第四條 間稅官吏犯則事件ノ證據集取ヲ爲スニ際シ若クハ間稅署長又ハ分署長ニ於テ犯則事件ヲ調査スルニ當リ其事件ニ牽連スル他ノ普通犯罪ヲ發覺シタルトキハ其普通犯罪ハ管轄裁判所ニ告發シ其犯則事件ハ刑法第一編第七章ノ數罪俱發ノ例ヲ用ユルモノヲ除ク外處分法ノ定ムル所ニ從ヒ處分ヲ爲スヘシ

第五條 處分法第十一條第二項ノ合計價額ハ法律ニ於テ罰金ノ額ヲ一定セサルモノハ其罰金ノ最多額ヲ以テ之ヲ算シ沒收品ノ價額ハ間稅官吏ノ見積リ價額ヲ以テ之ヲ算スヘシ

第六條 間稅官吏ハ處分請求書ヲ差出シタル後ト雖モ若シ事實參考トナルヘキ事物ヲ發見シタルトキハ直ニ之ヲ間稅署長又ハ分署長ニ差出スヘシ

第七條 間稅官吏ハ犯則物件ニ付鑑定人ヲ必要ナリト思料シタルトキハ相當ノ者ヲシテ鑑定ヲ爲シシ其鑑定書ヲ徵スヘシ

第八條 間稅官吏犯則事件ノ搜查ニ著手シタルトキハ該事件罪トナラス若クハ證據不充分ナリト思料シ處分請求ヲ爲カサル場合ト雖モ其取調書類ニ意見ヲ附シ直ニ之ヲ間稅分署長ニ差出スヘシ

第九條 犯則處分ニ關シ間稅官吏ヨリ間稅署長ニ差出スヘキ書類ハ所屬分署長ヲ經由スヘシ

第十條 間稅署長又ハ分署長ハ處分法第十一條ニ據リ犯則事件ヲ調査スルニ當リ事實參考ト爲ルヘキ事物ヲ發見シタルトキハ間稅官吏ヲシテ之ヲ集取セシムヘシ

第十一條 間稅署長又ハ分署長ハ處分法第十一條ニ據リ犯則事件ヲ調査スルモ犯則ノ心證ヲ得サルトキハ處分請求書ヲ棄却シ差押物件ハ之ヲ本人ニ還付スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ處分請求書ヲ棄却シタル旨ノ通告書ヲ作り之ヲ本人ニ送達スヘシ

第十二條 第十一條ニ據リ處分請求書ヲ棄却シタルトキハ處分法第十六條ノ費用ハ之ヲ徵收セサルモノトス

第十三條 間稅署長又ハ分署長ハ犯則者ニ於テ處分通告ノ旨ヲ履行セサルニ依リ管轄裁判所ニ該事件ヲ告發スルトキハ同時ニ處分法第十六條ノ費用ヲ該裁判所ニ請求スヘシ

第十四條 處分法第十一條ノ沒收ニ該ル物品ニシテ市町村吏員又ハ隣佑若クハ本人ニ預ケタルモノハ保管ノ儘納付ノ手續ヲ爲サシムヘシ

第十五條 間稅署長又ハ分署長ニ於テ沒收品ヲ領收シタルトキハ之ヲ主管官吏ニ引繼クヘシ

第十六條 處分法第十一條ノ罰金其他ノ收入金ハ會計法規ノ定ムル所ニ依リ之ヲ處理スヘシ

第十七條 處分法第十二條ニ掲ル七日ノ期限ハ通告書ヲ受取ルヘキ者ニ於テ之ヲ受取リタル翌日ヨリ起算スヘシ

第十八條 間稅署長又ハ分署長ヨリ發スル通告書ハ便宜ニ依リ犯則者所在地ノ分署ニ郵送シ該分署ヨリ使下ヲ以テ之ヲ本人ニ送達スルコトヲ得但本人ノ領收證ハ即日之ヲ通告書ヲ發シタル間稅官署ニ發送スヘシ

第十九條 間稅署長又ハ分署長ハ犯則者若シ其管轄區域外ニ在ルトキハ處分法第十一條ノ通告ヲ爲スニ當リ其納付スヘキ金額物件ヲ犯則者所在地ノ管轄間稅分署ニ納付スヘキ旨ヲ通告スヘシ

間稅署長ニ於テ各分署管轄内ニ在ル犯則者ニ通告ヲ爲ス場合モ亦同シ

第二十條 間稅署長又ハ分署長ハ前條ノ通告ヲ爲シタルトキハ該通告書ノ謄本ヲ犯則者所在地ノ間稅分署長ニ送付シ其金額物件ノ徵收方ヲ同署ニ移スヘシ

前項ノ場合ニ於テ犯則者期限内ニ通告ノ旨ヲ履行セサルトキハ之ヲ通告書ヲ發シタル間稅官署ニ報告スヘシ

第二十一條 處分法第四條ノ親族ト稱スルハ刑法第一百四條第一百五條ノ例ニ依ルヘシ

第二十二條 凡ソ犯則處分ニ關スル書類ニハ每葉ニ契印スヘシ若シ文字ヲ插入削除若クハ欄外ニ記入



ヲ爲シタルトキハ之ニ認印スヘシ但シ削除シタルモノハ其字體ヲ存シ置キ其字數ヲ記載スヘシ  
第二十三條 間稅分稅長ハ其管轄内ニ於テ處置シタル犯則事件ノ處分表ヲ調製シ毎月五日限管轄間稅署長ニ報告スヘシ

第二十四條 處分法第一條第三項ノ間稅官吏タルノ證票同第十一條ノ送達書同第十二條ノ納證施行細則第二十三條ノ犯則事件處分表ハ第一號ヨリ第四號マテノ様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第一號様式

用紙厚紙縦二十横一寸五分

表 證 票 之 間稅署 印

裏 間稅官吏 何縣收稅屬何某 印

第二號様式

送 達 書

一送達スヘキ書名 一冊  
一通  
右使丁ヲ以テ何縣下何郡何村町何番地何某(送達セシムル者也)

受取人ノ署名捺印若シ能ハサルトキハ其理由  
送達シタル月日時  
送達シタル場所  
同居人若クハ市町村長ヘ書類ヲ渡シタルトキハ其理由

明治何年何月何日

何間稅(送)署之印

何(縣)何(郡)何(村町)分稅長(官)氏名印

右致送達候也

使丁氏名印

送 達

一送達スヘキ書名 一冊  
一通

右使丁ヲ以テ何縣下何郡何村町何番地何某(送達セシムル者也)

明治何年何月何日

何間稅(送)署之印

何(縣)何(郡)何(村町)分稅長(官)氏名印

右致送達候也

使丁氏名印

此ヲ中斷シテ一葉ヲ受取人ヘ渡シ一葉ヲ間稅署若クハ間稅分署ヘ還納スヘシ



第三號樣式

- 納證
- 一金何程 何々
- 一金何程 何々費
- 一何々 若干 (目錄ノ通)

右ハ私何々稅則違犯事件ニ付年月日付通告書ニ對シ納付致シ候也

年月日

納人 住所 氏 名 印

何間稅(分)署長宛

第四號樣式

明治何年何月分犯則者處分表				何間稅分署長			
犯目	年月日	罰金	沒收物	追徵金	罰金	裁判所	氏名印
何稅則何年何月何日	何月何日	何拾何圓	何々何箇	何拾何圓	何月何日	何國何郡市	何
何稅則何年何月何日	何月何日	何拾何圓	何々何箇	何拾何圓	何月何日	何國何郡市	何
合計		何拾何圓	何百何拾何圓何拾	何拾何圓		何	何
總件數	前月分越高	新	受	既	濟	未	濟

凡例  
 一 檢舉者ヨリ直ニ告發シタルトキハ本表受理月日通告月日ノ欄ヨリ罰金納否ノ欄マテ斜線ヲ施

間接國稅犯則者處分法及同法施行細則ニ關スル樣式

スヘシ  
 一 受理シタル犯則事件ニシテ罪トナラス若クハ何々ト認メ棄却シタルモノハ本表受理月日通告月日ノ下欄ニ棄却ト記シ以下裁判所へ告發月日ノ欄マテ斜線ヲ施スヘシ

大藏省主稅局ヨリ各府縣(神戶縣)へ通牒 二十三年十一月二十六日

間接國稅犯則者處分法及同法施行細則追々發令相成候ニ付テハ右ニ關スル樣式各地區々ノ取扱ニ相成ラサル様致度候間御參考迄ニ別紙及御送付候也

(別紙)  
 間接國稅犯則者處分法及同法施行細則ニ關スル樣式

第一號樣式 臨檢調書

何府何國何郡何町何番地  
 職業稅則ニ付テノ職業身分 何 某  
 何年何月 何 某

(後見人アルトキノ例)  
 何 後見人 何 某  
 何年何月 何 某

右ノ者何稅則違犯ノ所爲アリト認知若クハ思料シ又ハ檢査スルニ方リ何々ノ廉發見シタルニ付明治何年何月何日同人家宅場所(若クハ)ニ臨ミ本人又ハ立會ハセ取調ヲ爲ス左ノ如シ

一家宅搜查中本人又ハ家族何某始終案内ヲ爲シタリ(其搜查ノ手續實ニ) 何 某  
 一家宅内又何場所ニ於テ何々證據物件ヲ發見シ之ヲ差押ヘタリ(其發見ノ摸樣物件ノ數量並ニ) 何 某



三犯則ノ事實并證據物件ニ付本人何某ニ對シ左ノ問答ヲ爲シタリ

問 云々  
答 云々

右取調ハ何月何日午前何時ヨリ著手シ同日午後何時ニ終レリ依テ此調書ヲ作り本人ノ立會人ニ讀聞カセ共ニ署名捺印スル者也

何府 何間稅分署

間稅官吏

官 氏 名 印

立會人

住所職業身分

氏 名 印

(本人ナレハ住所身分職業ヲ記スルヲ要セス)

附記例

一立會人氏名ヲ自書セス又ハ自書スル能ハサルトキハ代書ノ事由ヲ記スヘシ

一出張先ニ付官署ノ印ヲ押捺スル能ハサルトキハ其旨ヲ附記スヘシ

第二號樣式

尋問調書

明治何年何月何日何某ノ何稅則違犯事件ニ付何場所ニ出張シ證人何某ニ對シ尋問スルコト左ノ如シ

問 證人ノ氏名年齢身分職業住所出生ノ地ハ如何

答 何々

問 證人ハ何々セシヤ

答 云々

右尋問及陳述ヲ何某ニ讀聞カセタル處毫モ相違ナキ旨申立ルニ依リ何某ト共ニ署名捺印スル者也

何府 何間稅分署

間稅官吏

何地ニ於テ 官 氏 名 印

(證人) 氏 名 印

附記例

一本人署名捺印セス又ハ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其旨ヲ附記スヘシ

一出張先ニ付官署ノ印ヲ押捺スル能ハサルトキハ其旨ヲ附記スヘシ

第三號樣式

證據物件差押目錄

一何々 何程

一何々 何程

右ハ明治何年何月何日何某何稅則違犯事件ニ付本人(何某)方臨檢ノ際發見シ何々違犯ニ關スル證據物件ト認メ之ヲ差押ヘ此目錄ヲ作ル(リ)騰本ヲ何某ヘ交付スル(モ)也

何府 何間稅分署

間稅官吏

官 氏 名 印

立會人

氏 名 印

附記例

一騰本ヲ交付スルトキハ間稅官吏其官印ヲ以テ之ニ割印スヘシ

租稅門 徵收諸規



一出張先ニ付官署ノ印ヲ捺捺スル能ハサルトキハ其旨ヲ附記スヘシ

第四號樣式

印紙 預り證

一何々 何程 但封印ノ儘

一何々 何程 何々

右ハ明治何年何月何日何某方ニ於テ何某何稅則違犯事件ニ係ル證據物件(又ハ何々)トシテ御差押ニ相成保管可致旨命セラレ正ニ御預リ申候尤モ御用ノ節ハ何時ニテモ差出可申候也

年月日

何縣何國何郡何市町村吏員

(又ハ何町何番地)

(隣宿若クハ本人)

何

某印

間稅官吏

官氏名宛

第五號樣式

領收證

一何々 何程

一何々 何程

右ハ何某何稅則違犯事件ニ係ル證據物件正ニ領收候也

年月日

何間稅(分)署印

間稅官吏

官氏名宛

第六號樣式

鑑定書

自分儀何々ノ鑑定ヲ爲ス可キ旨ヲ命セラレタルニ依リ左ノ如ク鑑定ス

一何々ノ方法ヲ施シ何々シタル處何々(由)ナルニ付何々(性)ナルコト明白ナリトス

右ノ通相違無之候也

住所

職業

身分

氏

名印

年月日

第七號樣式  
處分請求書

何府何國何市何町何番地

何縣何郡何村何番地

何

某

(後見人アルトキノ例)

後見人

何

某

何年何月

明治何年何月何日同人ニ於テ何稅犯則ノ所爲アリト認知又ハシタルニ付何場所ニ出張シ取調候處何年何月何日検査ノ際又ハ何場所若クハ途上ニ於テ何稅犯則ノ所爲ヲ發覺何々其場ノ景狀ヲニ付即チ犯則者何某又ハ證人何某ヲ尋問シタル處別紙調書ノ如ク其犯情ヲ自認セリ(又ハ強辯其罪ヲ掩フト雖モ其犯情ノ明確ナルハ何々ニ由リ其證據物件ヲ之ヲ見ルニ充分ナリトス)

年月日

何地ニ於テ



何間稅分署長官氏名宛

- 目錄
- 一第一號 臨檢調書
- 一第二號 尋問調書
- 一第何號 何々
- 一第何號 何々
- 右ノ通候也

間稅官吏

官 氏 名 印

第八號樣式 通告書

何府何市何町何番地

職身

何 某

何年何月

右ノ者何稅則違犯事件間稅官吏官氏名ノ處分請求ニ依リ調査スルニ何某ハ年月日何處ニ於テ何々セシ  
 モノナリ  
 右ノ事實ハ間稅官吏ノ臨檢調書證人何某ノ尋問調書并差押ヘタル何々等ニ徴シ其證憑充分ナリトス  
 右所爲ハ何年何月法律第何號又ハ何々何々稅則第何條ニ違犯セシモノニシテ同則第何條何々トアルニ該  
 當スルモノトス依テ其罰金額又ハ科料金ノ範圍内ニ於テ罰金又ハ科 相當スル金何圓及沒收ニ該ル何々

物件又ハ物件賣却ヲ納メ仍ホ何々費何圓ヲ當間稅分署ヘ納付スヘシ  
 但七日以内此通告ノ旨ヲ履行セサルトキハ裁判所ニ告發スヘシ

右間接國稅犯則者處分法第十一條ニ據リ通告ス

何間稅分署長

官 氏 名 印

等九號樣式 通告書

何府何市何町何番地

職身

何 某

何年何月

明治何年何月何日間稅官吏官氏名ニ於テ右何某ニ對シ何稅則違犯ノ廉アリト思料シ處分請求ニ及ヒタ  
 ル事件調査ヲ遂クル處犯則ノ證憑充分ナラス(又ハ其事件罪ト爲ラス若ク)  
 依テ該請求事件ハ之ヲ棄却ス  
 但犯則物件トシテ差押タル何々ハ還付ス尙ホ封印解除ノ爲メ當該官吏ヲ派遣スヘシ  
 右通告ス

何間稅分署長

官 氏 名 印

年 月 日

第十號樣式 告發書

何府何國何市何町何番地

職身



右ノ者ニ對シ何々稅則違稅ノ廉ニ付間稅官吏官氏名ヨリ處分方請求有之調査ヲ遂クル處領ヲ記スヘシ  
右ハ何年何月法律第何號又ハ第何何々稅則第何條ノ違犯者ト認メ明治二十三年法律第八十六號間接國  
稅犯則者處分法ニ依リ別紙第何號謄本ノ通リ通告ヲ爲シタル處何某ハ期限内ニ之ヲ履行セサルニ付同  
處分法第十二條ニ依リ別紙目錄ノ通一件書類等相添及告發候也

何間稅(分)署長

官 氏 名 印

何年何月 某

何裁判所 檢事何某宛

別紙

目錄

〔告發書ト契印スヘシ〕

一第一號

臨檢調書

一第二號

尋問調書

一第三號

犯則物件差押目錄

一何號

何々

右ノ通候也

何間稅(分)署長

官 氏 名 印

年 月 日

第十一號樣式

告發書

何府何國何郡何町何番地

職業  
身分

何

某

何年何月

右ノ者明治何年何月何日何稅則違犯ノ所爲アリト認知(又ハ)シタルニ付何場所ニ出張候處其他明瞭ニ  
記載ス

右ノ事況ニ依レハ何某ノ所爲ハ何年何月第何號布告何稅則第何條ノ違犯者ト確認スルヲ以テ明治二十  
三年法律第八十六號間接國稅犯則者處分法ニ依リ所轄間稅分署長へ處分方請求スヘキノ處本人ノ住  
所分明ナラス又ハ(本件ハ)拘留ノ刑ニ該ルモノト思料ス(又ハ)何々ヲ以テ同處分法第何條ニ依リ別紙目  
録ノ通一件書類等相添及告發候也

何府何國何郡市何町村出張先ニ於テ

又ハ何間犯分署ニ於テ

間稅官吏

官 氏 名 印

年 月 日

何裁判所

檢事何某宛

(出張先ニ於テ作リタルトキノ附記例)

出張先ニ付官署ノ印ヲ押捺スルコト能ハサルニ依リ此旨ヲ附記ス

目錄第十號目錄樣式ノ通

第十二號樣式

公賣品代金計算書

一金何程

公賣品代價

内



金何程 何々何箇  
 金何程 何々何石  
 一金何程 公賣處分費  
 差引

殘金何程

右ハ明治何年何月何日何某何稅則違犯事件ニ付差押ヘタル物件何某ノ承諾ヲ得テ公賣ヲ爲ス處其代金計算前記ノ通ニ有之殘金ハ供託規則ニ依リ何々金庫ヘ之ヲ供託ス依テ此目錄ヲ作ル(リ)謄本ヲ何某ヘ交付スル(モ)也

年月日

何間稅(分)署長 官 氏 名 印

經管輸入中收稅事務  
 會計事務ノ區別

北海道廳ヨリ大藏省ヘ照會二十二年三月二十二日(財政門出納規則) 經管輸入中第一款ハ收稅事務ニ屬シ第二款以下ハ會計事務ノ分業ニ付帳簿及ヒ報告トモ前記ノ區分ニヨリ整理スヘキ儀ナルヤ

大藏省主計局回答 二十二年三月二十六日

御申越ノ通りニテ然ルヘシ

帳簿

大藏省訓令 二十一年六月七日 府廳

內國稅統計臺帳調製規則第二條ノ儀ハ本年度ヨリ廢止ス

大藏省訓令 二十一年十一月五日 府廳(沖繩廳)

客年七月當省訓令第五十號租稅計算整理順序中左ノ通更正追加ス  
 一第一條ニ列記表名第二項ノ割註ヲ(納期ヲ豫定セザルモノ及國立銀行北海道)ニ改ム  
 一第六條及第七條ヲ削リ更ニ左ノ各條ヲ挿入シ舊第八條ヲ第十條トナス

第六條 租稅表送付後所屬年度ノ會計整理期限 翌年度八月 以前ニ於テ賦課額ニ減殺スヘキモノヲ生シ又ハ誤テ賦課徵收シタルモノヲ發見シ其稅金還付ナ了シタルトキハ前ノ租稅表ニ對シ減額表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ

第七條 租稅表送付後所屬年度ノ出納閉鎖 翌年度十一月 以前ニ於テ租稅表ヘ編入洩レノ金額ヲ發見シ其徵收處分ヲシタルトキハ前ノ租稅表ニ對シ增額表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ

第八條 前兩條ニ掲クル場合ノ外其年度ノ結算終了以前ニ於テ租稅表又ハ租稅收納報告表ノ誤記脱漏其他編入方ノ錯誤等ヲ發覺シタルトキハ租稅表ハ訂正增減表收納報告表ハ更正表ヲ調製シ其訂正又ハ引換ヲ請フヘシ

第九條 出納閉鎖ヲ過キ租稅表ヘ編入洩レノ金額ヲ發見シ追徵處分ヲシタルトキハ其年度會計ニ於テ既往年度追加租稅表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ但稅目ノ廢止ニ屬セシカ爲メ更ニ科目ヲ設ケタルモノハ其稅表ヲ調製シ右同期ニ之ヲ送付スヘシ

一租稅表其他差立期限表中地租延納年賦金表ノ差立期限及ヒ諸表様式ノ內第十八號式ヲ改正シ第十三號第十四號及第十六號式ノ表題其他諸表調製心得ニ數項ヲ追加ス

內國稅統計臺帳調製規則第二條ヲ廢止ス  
 內國稅統計臺帳調製規則ハ第一編租稅門徵收諸規帳簿ノ目ニ在リ  
 租稅計算整理順序中第一編租稅門徵收諸規帳簿ノ目ニ在リ  
 租稅計算整理順序中第一編租稅門徵收諸規帳簿ノ目ニ在リ  
 二十三年三月六日(官制令) 第二十九號ヲ以テ廢止ス



但改正様式等ハ主稅局ヨリ送付スヘシ

明治二十一年大藏省訓令第四十二號附屬別冊

租稅計算整理順序中更正追加

第一條 租稅計算整理ノ爲メ北海道廳長官府縣知事ハ左ノ計算表ヲ調製スルモノトス

一 租稅表

一 租稅收納既未濟報告表(納期ヲ豫定セタルモノ及國立銀行、北海道水産米商會所株式取引所度量衡稅ヲ除ク)

一 租稅收納報告表

(第二條ヨリ第五條迄從前ノ通)

第六條 租稅表送付後所屬年度ノ會計整理期限翌年度八月卅一日以前ニ於テ賦課額ニ減殺スヘキモノヲ生シ又ハ誤テ賦課徵收シタルモノヲ發見シ其稅金還付ヲ了シタルキハ前ノ租稅表ニ對シ減額表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ

第七條 租稅表送付後所屬年度ノ出納閉鎖翌年度十一月三十日以前ニ於テ租稅表ハ編入洩レノ金額ヲ發見シ其徵收處分ヲシタルキハ前ノ租稅表ニ對シ増額表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ

第八條 前兩條ニ掲ル場合ノ外其年度ノ決算終了以前ニ於テ租稅表又ハ租稅收納報告表ノ誤記脱漏其他編入方ノ錯誤等ヲ發覺シタルキハ租稅表ハ訂正増減表收納報告表ハ更正表ヲ調製シ其訂正又ハ引換ヲ請フヘシ

第九條 出納閉鎖ヲ過キ租稅表ハ編入洩レノ金額ヲ發見シ追徵處分ヲシタルキハ其年度會計ニ於テ既往年度追加租稅表ヲ調製シ其時々之ヲ送付スヘシ但稅目ノ廢止ニ屬セシカ爲メ更ニ科目ヲ設ケタルモノハ其稅表ヲ調製シ右同期ニ之ヲ送付スヘシ

(第十條從前ノ通)  
租稅表租稅收納既未濟報告表租稅收納報告表調製心得中更正追加  
第一項中用紙ハノ下通常「フルスカップ」トアルヲ「厚質美濃紙」(便宜掛砂引ヲ用ニ改ム)ニ改ム

第十三號第十四號様式表題中「内國稅」ノ次へ「増額」(減額)ノ題名ヲ挿入シ及「訂正増減」ノ四字ニ「」ヲ加フ

第十六號様式表題中「追加稅表」ノ下へ「自何年度至何年度分又ハ(何年度及何年度分)ノ題名ヲ加フ

醬油稅 造石稅

第十號式

本表石高ノ内溜ハ備考欄内へ更ニ其石高ヲ掲ケ置クヘシ

「増額」(減額)「訂正増減表」

第十三號式  
第十四號式

順序第六條第七條ニ據リ製表スルキハ各其一方即チ増又ハ減ノ區及備考ノ欄諸迄ヲ設クルニ止ムヘシ

(第一項ヲ第二項トナシ第四項迄從前ノ通)  
酒類造石稅ニ於テ十月ヨリ翌年三月迄醬油造石稅菓子製造稅ニ於テ一月ヨリ三月迄ニ徵收スルモノアルキハ第十三號式ニ準シ増額表トナシ之ヲ別表ニ調製スヘシ

追加租稅表  
順序第十條末段ノ稅表ハ本項様式ニ準シテ調製シ表題中追加ノ二字及元年度ノ記入ハ之ヲ省キ他ハ諸稅表ノ例ニ因リ隨時設定ノ科目ニ從テ記入スヘシ

租稅收納報告表

第十八號式

本表ハ租稅各項毎ニ之ヲ別表ニ調製スヘシ

(第二項別表)

摘要欄内へハ本表様式ニ示ス如ク科目及徵收ニ關スル區分等ヲ掲記スヘシ

賦課額欄内ノ記入方ハ左ノ區別ニ從フヘシ  
一 本年度分ノ區ハ租稅表追加租稅表ヲ除クニ掲ケシ金額ノハ其合算高ヲ移記スルモノトス但地租ノ内徵收

年度ヲ異ニスル金額ヲ包含スルモノニ就テハ摘要欄内ノ區分ニ從ヒ當該會計年度ニ屬スル租額租地租額ノヲ記入スヘシ



一過年度分ニ屬スル類別ノ内既往年度賦課洩發見ノ區ハ追加租稅表ニ掲ケシ金額<sup>ニ表以上アルヲ移</sup>記シ既往年度未納ノ内全官損ノ内全繰越補填等ノ各區ヘハ計算上便宜ノ爲メ追徴又ハ補填スヘキ金額ヲ記載スヘシ

徴收額欄内ヘハ賦課額欄内ノ金高ニ應シ現實收入シタル金額ヲ記入スルモノトス但過納ノ儘其年度ノ會計整理期限ヲ經過シ過年度下戻ニ屬セシモノアルキハ計算上符合セスト雖モ尙之ヲ算入記載スヘシ

官損額欄内ヘハ賦課額欄内ノ金高中官損ニ歸シタル金額ヲ記入スヘシ

未納額欄内ヘハ賦課額欄内ノ金高ニ對シ不納其他種々ノ事故ニヨリ當該年度出納閉鎖迄ニ納入シ得ザリシ金額ヲ記入スヘシ

本表備考欄内ヘハ左ノ事項ヲ記入シ尙例外ノモノアルキハ其説明ヲモ記載スヘシ

一過納金ニ關スル説明<sup>(様式中甲印)</sup>

一官損及未納ニ屬セル事故金額ノ類別且官損ニ就テハ減額報告ヲ爲シタル徵稅額訂正表ノ番號<sup>(様式中乙印ノ例)</sup>

本表調整ノ際官損及未納額ハ他ノ過納額ヲ以テ填充セサルモノトス

租稅表其他差立期限表中更正

製	表	區		分	差立期限	差立度数
		該	當			
貳號	番號	年	月			
地租	項目	延納年賦				
		北年四月一日ヨリ全三十一日迄			五月三十一日	二回
		北年五月一日ヨリ翌年三月卅一日迄			四月三十日	

府縣收稅長名印

年 號 月 日



租稅門  
徵收諸規  
帳簿

摘要	賦課額			徵收額			官損額			未納額		
	圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐
越 高	1,195	00	0	1,165	20	0	15	00	0	15	00	0
遊 船 稅 本 年 度 分	5	00	0	5	00	0	0			0		
合 計	1,200	00	0	1,170	20	0	15	00	0	15	00	0

二百二十三

備 考

租稅門  
徵收諸規  
帳簿

二百二十二



摘要	賦課額			徴收額			官損額			未納額		
	圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐
蒸氣船稅 本年度分	123	00	0	123	20	0	0			0		
西洋形風帆船稅 本年度分	234	00	0	234	00	0	0			0		
日本形大船稅 本年度分	345	00	0	332	00	0	6	00	0	7	00	0
過年度分												
既往年度賦課未納	6	00	0	5	00	0	1	00	0	0		
" 未納ノ内	7	00	0	7	00	0	0			0		
" 官損ノ内	8	00	0	8	00	0	0			0		
" 繰越補填	9	00	0	9	00	0	0			0		
計	30	00	0	29	00	0	1	00	0	0		
小計	375	00	0	361	00	0	7	00	0	7	00	0
日本形小船稅 本年度分	456	00	0	440	00	0	8	00	0	8	00	0
過年度分												
既往年度未納ノ内	7	00	0	7	00	0	0			0		
小計	463	00	0	447	00	0	8	00	0	8	00	0
送高	1,195	00	0	1,165	20	0	15	00	0	15	00	0

備考

(一)  
徴收額ノ内金貳拾錢ハ過納ニシテ何々ノ爲メ會計整理期限迄ニ還付テ了セサル分

(二)  
(官損ノ内金三圓ハ官損ノ内金ニシテ何々ノ爲メ會計整理期限迄ニ還付テ了セサル分)  
(未納額ノ内金四圓ハ徴收後差控ニ屬シ租境ノ分ニシテ徴收額訂正表何處ニ當ルモノナリ)

(三)  
此官損ハ不納處分ノ未納財產ナリ、シニ由ル但徴收額訂正表何處ニ當ルモノナリ

(四)  
(此官損ハ公費處分ノ未代償不納額ニ充テサル)(未納額ノ内金四圓ハ徴收後差控ニ屬シ租境ノ分ニシテ徴收額訂正表何處ニ當ルモノナリ)(請求中其還付了セサル分金四圓ハ何々ノ分)

△印ハ米



府縣收稅長名印

年 號 月 日

第十八號樣式ノ貳

明 治 何 年 度

內國稅收納報告表

船 稅

廳 名







租稅門  
徵收諸規  
帳簿

摘要	賦課額			徵收額			官損額			未納額		
	圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐
<b>田 租</b>												
明治何年地租表額 500,000												
前年度へ繰上納 5,000												
第六期分 125,000 130,000												
<b>本年度分</b>	370	00	0	350	00	0	10	00	0	10	00	0
前年第六期分	125	00	0	120	00	0	0			5	00	0
本年度へ繰上納	20	00	0	20	00	0	0			0		
<b>計</b>	515	00	0	490	00	0	10	00	0	15	00	0
<b>過年度分</b>												
前年度賦課額發見	5	00	0	5	00	0	0			0		
” 未納ノ内	5	00	0	5	00	0	0			0		
<b>計</b>	10	00	0	10	00	0	0			0		
<b>小計</b>	525	00	0	500	00	0	10	00	0	15	00	0
<b>畑 租</b>												
明治何年地租表額 500,000												
前年度へ繰上納 10,000												
<b>本年度分</b>	490	00	0	470	00	0	20	00	0	0		
<b>郡村宅地租</b>												
<b>本年度分</b>	350	00	0	320	00	0	15	00	0	15	00	0
<b>過年度分</b>												
前年度繰越額	15	00	0	15	00	0	0			0		
<b>小計</b>	365	00	0	335	00	0	15	00	0	15	00	0
<b>逓高</b>	1,380	00	0	1,305	00	0	45	00	0	30	00	0

二五三十一

備 考

租稅門  
徵收諸規  
帳簿

二五三十一



第十八號様式ノ壹  
明治何年度  
内國稅收納報告表

地 租

應 名

租稅收納報告表ノ様式  
實ス

租稅計整理順序中増  
減額表租稅表調製送付  
力

二十年大藏省訓令第五十  
號ハ第一編租稅門徵收諸  
規帳簿ノ目ニ在リ

内國稅統計整理順序  
規則ヲ廢ス

租稅ニ關スル諸帳簿等  
應其取扱心得

十七年十二月大藏省第八  
十九號及十八年九月大  
藏省第六十四號並ハ第一  
編租稅門徵收諸規帳簿ノ  
目ニ在リ

茨城縣收稅長ヨリ大藏省主稅局計算課へ照會二十一年十一月二十九日  
租稅收納報告表調製方御改正ニ就テハ二十年度歲入モ改正様式ニ依リ調製スヘキハ勿論ノ處様式官損  
金備考ニ但徵稅額訂正表第何號ト有之候得共二十年度ニ於テハ總テ官損票中ヲ要シ候儀ニ付徵稅額減  
額ハ他ノ事故ニテ減額ヲ要セシ分ト合併報告致來候ニ付テハ特ニ該當スル報告無之候間二十年度ニ限  
リ京中番番號ヲ記入致候テモ御差支無之哉  
大藏省主稅局計算課回答 二十一年十二月四日  
御見込ノ通

大藏省訓令 二十二年五月十三日  
第三十四號 北海道府 縣 沖繩縣  
明治二十年當省訓令第五十號租稅計算整理順序第六條第七條ノ増減額表明治二十一年度ニ屬スル分ハ  
其時々送付ニ及ハス取纏メ調製シ本年十二月十日限リ差立當省へ送付スヘシ但明治二十二年度ニ屬ス  
ル租稅表ハ追テ令達マテ差出ニ及ハス

大藏省訓令 二十二年五月二十三日  
第三十六號 北海道府 縣  
明治二十年十大藏省訓令第五十九號内國稅統計臺帳並調製規則本年度ヨリ廢止ス

大藏省訓令 二十二年六月二十日  
第四十四號 府 縣 沖繩縣  
本年七月一日以降租稅ニ關スル諸帳簿管理其他取扱方左ノ通心得ヘシ  
明治十七年十二月當省第八十九號並地租ニ關スル諸帳簿様式第一號附屬及第二號乃至第十七號ノ臺帳諸  
表並土地臺帳地圖ハ收稅部出張所ニ於テ之ヲ管理セシムヘシ  
府縣廳ニ於テハ前様式ニ倣ヒ郡市限地租臺帳及附屬臺帳諸表ヲ設ケ之ヲ整理スヘシ  
明治十八年九月當省第六十四號並國稅臺帳ハ收稅部出張所ニ於テ之ヲ管理セシムヘシ  
收稅部出張所ニ於テハ國稅每納期三十日以前ニ於テ其現在額ニ據リ部内市町村ノ納額若クハ一人別ノ



納額ヲ調査シ之ヲ府縣知事ニ申報セシム其以後納期末日迄ニ係ル増減及隨時收入ニ係ル納額ハ其時々之ヲ申報セシムヘシ

郡長ニ於テ徵稅令書ヲ發スヘキ國稅ノ納額ハ每納期徵稅令書發付期日以前ニ其以後納期末日迄ニ増減アルモノ及隨時收入ノモノハ其時々府縣知事ヨリ之ヲ郡長ニ達スヘシ

明治十七年十二月當省第八十九號邊地租ニ關スル帳簿第一號樣式地租臺帳ハ之ヲ廢止ス

(參考)

大藏省主稅局ヨリ各府縣知事ニ通牒二十二年六月二十七日  
本月三十日本省第四十四號訓令第五項郡長ニ於テ徵稅令書ヲ發スヘキ國稅ノ納額遠方ニ關シ茨城縣收稅長照會ニ對シ局長ヨリ別紙ノ通回答相成候ニ付爲御參考別紙寫書差進候也

(別紙)

茨城縣收稅長ヨリ大藏省主稅局ヘ照會(電報)二十二年六月二十日  
本日御省訓令第四十四號五項ノ納額遠方順序ハ客月二十二日主稅第二十二號知事ヘ御通知ノ事務取扱要領八項ノ手續ニ抵觸セサル儀ナリ

大藏省主稅局ヨリ茨城縣收稅長ヘ回答二十三年六月二十六日  
本省訓令第四十四號ノ儀ニ付本月二十日電報ヲ以テ御照會ノ趣致示知候右ハ出張所事務ノ大體ハ今般訓令ノ旨趣ニ依リ取扱候儀ニハ候ヘ共其時々出張所ヨリ納額ノ申報ヲ爲サシム之ニ依リ郡長ヘ遠方順序ニ進ハントスレハ或ハ時期遷延ノ恐モ可有之就テハ本廳ノ審査ヲ經サシム其調査正確ナリト御見達相立候分ハ必スシモ其時々申報ノ手續ヲ爲サシムルニ不及豫メ郡長ヘ令達シ納額ハ出張所ヨリ直ニ那役所ヘ送付セシムルカ又ハ該邊書ヲ豫メ出張所ヘ下付シ出張所ヲシテ納額圖書ヲ別紙ニ調製セシム之ヲ邊書ニ添ヘ那役所ヘ送付セシムル等便宜ノ手續ニ御取計相成候ヘハ即チ最前及御通牒置候旨趣ニモ矛盾セサル儀ニ付右様御承知有之度此段及御回答候也

大藏省主稅局ヨリ府縣知事ニ通牒二十二年五月二十二日  
今般勅令第六十三號御發令相成候ニ付ハ追々大藏大臣ヨリ訓令可相成事項モ可有之候得共右勅令各項ニ關スル前途取扱ノ要領及ヒ出張所設置ニ關スル要領ハ別紙ノ通ニ有之

且出張所設置ニ付テハ内國稅徵收費ニ若干增加配賦可相成等ニ候得共右ハ本年度裁定豫算總額内ヲ以テ支辨スヘキ目的ニ候得ハ到底十分ノ增加ハ難行候間爾後本廳收稅部ノ事務ハ精々之ヲ省略シ其剩餘ヲ以出張所經費ニ補充候儀御計畫相成度存候

右諸般準備上御腹案迄不取敢別冊及御送付候也

明治二十二年勅令第六十三號各項事務取扱要領

一 土地臺帳及地圖ニ關スル事項

二 此レハ土地臺帳規則第二條ノ土地臺帳及大藏省訓令第十一號ノ地圖ヲ府縣廳ニ移シ各郡市役所所在地ノ收稅部出張所ヘ配置スルノ旨意ナリ但島廳ニ備ヘ置クモノハ舊ニ依ル

三 土地ノ檢査ハ出張所ニ於テ之ヲ行ヒ將來土地ニ關スル願屆書ハ出張所ニ提出セシム其指令書ハ之ヲ市町村ニ送付シ市町村帳簿修正濟市町村ヨリ之ヲ本人ニ下付セシム

四 地租ヲ徵收スルニハ毎納期ニ先チ知事ノ名ヲ以テ一町村限リ地租徵收額ヲ那役所ニ通知シ那役所ハ之ニ據リテ徵稅令書ヲ發付ス其在來ノ地租臺帳ハ之ヲ出張所ニ引繼カシム

五 從來府縣廳備置ノ町村地租臺帳ハ之ヲ廢シ郡市限リ地租臺帳ヲ備置シ

六 應手數料ハ一般ノ規則ニ依リ出張所ニ於テ之ヲ徵收ス

七 國稅ノ諸營業鑑札下付ニ關スル事項

八 從來那役所ニ在ル營業稅一人別臺帳ハ之ヲ出張所ニ引繼カシム  
諸願屆書賣藥鏡札除クハ之ヲ出張所ニ提出セシム鑑札自家用料酒ハ市町村ヲ經テ本人ニ下付セシム

九 營業稅ヲ徵收スルニハ毎納期ニ先チ知事ノ名ヲ以テ一町村限徵收額ヲ那役所ニ通知シ那役所ハ之ニ據リテ徵稅令書ヲ發付ス

一〇 船車檢印ニ關スル事項  
現行那役所取扱ノ事務ヲ其儘出張所ニ移スノミ但測度ヲ要スル船舶ノ鑑札ハ那役所ノ通知ヲ得テ之ヲ下付ス

一一 諸印紙賣捌願ハ出張所ニ於テ之ヲ處分シ看板ヲ下付ス

一二 諸印紙賣捌願ハ出張所ニ於テ之ヲ處分シ看板ヲ下付ス

一三 國稅徵收法第十一條第十二條中收入官吏ノ職務ニ關スル事項

一四 收稅部出張所設置ニ關スル要領

一五 出張所ハ其事務那役所ト密接ノ關係アルノミナラス人民モ亦雙方ニ對シ便宜アルニ依リ可成那役所内ニ之ヲ設置スルヲ要ス

一六 那役所内狹隘ナルトキハ之ヲ別置スルモ勉メテ那役所ニ近接スルヲ要ス但租稅檢査員派出所ヲ設ク

一七 出張所ニ在リテ不便ナキ以上ハ之ト合併ス

一八 出張所ト派出所ヲ合併スルモ彼此事務ヲ區別シ相混同セサルヲ要ス

一九 出張所ノ名ハ收稅部某地名出張所ト稱ス

二〇 出張所ニハ判任官以下一名外ニ小使一名ヲ以テ宿直セシム

二一 但小使ニ限リ那役所ト合併巡番ニ勤務セシムルヲ便宜トス

二二 出張所ニハ宿直當料ヲ給セシム

二三 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

二四 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

二五 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

二六 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

二七 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

二八 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

二九 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十一 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十二 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十三 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十四 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十五 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十六 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十七 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十八 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

三十九 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

四十 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

四十一 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

四十二 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

四十三 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

四十四 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

四十五 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

四十六 出張所ニハ會計取扱員ヲ置カス總テ租稅檢査員派出所經費支拂ノ例ニ依ル

二十二年三月六號省訓令第十一號ハ土地臺帳ハ地租徵收部ヨリ市町村地租臺帳ニ移シ那役所ニ管理セシムル件ナリ土地門事項訓令ニ載ス

國稅徵收法ハ二十二年三月法律第九號ヲ以テ定ムル所出ス



内閣府規則ハ十九年開  
全部十四號ヲ以テ定ムル  
所第一編財政門附録ノ目  
ニ在リ

- 一 出張所々管内巡回旅費ハ旅費規則第二條ニ依ル
  - 一 但支給額ハ他ト權衡ヲ失ハサルヲ旨トシ各府縣ニ於テ詮議アルヲ要ス
  - 一 收稅部出張所事務概目
  - 一 土地臺帳及地圖ヲ整理スル事
  - 一 土地租其他國稅臺帳ヲ整理スル事
  - 一 土地檢査ニ關スル事
  - 一 土地臺帳ノ謄本ヲ下付シ其手数料ヲ徵收スル事
  - 一 賭稅ニ關スル鑑札ヲ下付スル事
  - 一 船車ニ檢印スル事
  - 一 諸印紙ノ出納實下ニ關スル事
  - 一 酒造營業者特約保證ニ關スル事
  - 一 煙草營業者特約保證ニ關スル事
  - 一 歳入月額豫算ノ開製并増減ヲ報告スル事
  - 一 租稅表ヲ開製スル事
  - 一 每町村徵收額ヲ郡役所ニ通知スル事
  - 一 國稅ヲ收入スル事
  - 一 歳入ニ關スル事項ヲ報告スル事
  - 一 過課納下戻并補填金請求ニ關スル事
  - 一 延納年賦金ニ關スル事
  - 一 預リ米ニ關スル事
  - 一 代米納ニ關スル事
  - 一 不納者處分ニ關スル事
  - 一 歳入決算ニ關スル事
  - 一 國稅未納臺帳ヲ整理スル事
- 奈良縣ヨリ大藏省へ稟申二十二年六月十三日
- 第一節 歳入徵收額第二整理簿ノ儀ハ十九年十二月御省訓令第五十九號各縣計算記簿規程第三條ニヨリ  
一 郡區限リ記載セルヲ以テ各郡役所ヨリ毎表内譯郡別在譯書ヲ徵シ整理致シ來候處來ル七月以降收稅  
部出張所ヲ設ケ國稅徵收事務取扱候ニ付テハ出張所ハ郡別ニ整理スルヲ以テ之カ本部即チ收稅部ニア  
リテハ郡別記載ノ必用モ無之ニ付第二整理簿ハ各目ヲ各出張所毎ニ分類シ夫々報告ヲ得テ記載候トキ  
ハ雙方ニ於テ少カラサル勞費ヲ減省候間別段御支障ノ庶無之候ハ、前陳記帳方御承認相成度
- 大藏省訓令 二十二年六月二十九日
- 上申ノ趣聞屆ク

地租ニ關スル諸帳簿樣  
式更正ス  
十七年十二月大藏省訓令  
第十九號及租稅門附録  
規程ノ目ニ在リ

- 大藏省訓令 二十三年二月二十日  
第十號 租稅門 帳簿
- 明治十七年十二月當省第八十九號達地租ニ關スル諸帳簿樣式別冊ノ通更正ス  
別冊ハ當省主稅局ヨリ之ヲ送付ス  
但新設帳簿ノ外ハ現存帳簿ノ使用ヲ終リ新規調製ノ際ヨリ本樣式ニ據ルヘシ  
明治二十三年二月大藏省訓令第十號別冊
- 府縣廳ノ分
- (此諸帳簿ハ郡市限區分シテ一府縣一冊ニ調製スヘシ)
- 一 何府縣地租臺帳 第一號樣式
  - 一 是ハ地租條例ニ掲グル地目毎ニ調成シ毎年ノ増減額ヲ記載シテ現在ノ段別地價地租額ヲ明ニス
  - 一 同 追加地租臺帳 第二號樣式
  - 一 是ハ事故アリテ前年ニ遡ルモノヲ記載シ之ヲ毎年ニ區分合計シテ既往年度ノ追加地租額ヲ明ニス
  - 一 同 荒地免租年期臺帳 第三號樣式
  - 一 同 低價年期地租臺帳 第四號樣式
  - 一 同 開墾地畝下年期臺帳 第五號樣式
  - 一 同 開墾地畝下年期臺帳 第六號樣式
  - 一 同 新開地免租年期臺帳 第七號樣式
  - 一 同 耕地變更地價據置地年期臺帳 第八號樣式
  - 一 同 地目變換地價據置地年期臺帳 第九號樣式
  - 一 右臺帳ハ荒地免租年期低價年期開墾地畝下年期新開地免租年期耕地變更地價據置  
年期地目變換地價據置年期付與ノ段別ヲ記載シ其年期明更定スル毎ニ之ヲ加除シ以テ年期ノ長短  
及ヒ其段別ヲ明ニス
  - 一 同 地目變換地租臺帳 第十號樣式



- 一同 地類變換地臺帳 第十一號樣式
- 一同 畝下年期ヲ付與セツル開墾地臺帳 第十二號樣式
- 右臺帳ハ變換開墾ノ年度其地價修正ノ年度及ヒ其段別地價地租額ヲ記載シ以テ毎年修正ノ額ヲ明ニス
- 一同 免租地臺帳 第十三號樣式
- 是ハ免租地ノ地目段別ヲ記載シ毎年ノ増減額ヲ加除シ以テ免租地ノ地目段別ヲ明ニス
- 收稅部出張所ノ分
- (第十六號ヨリ第十八號ニ至リ第二十三號ヨリ第二十六號ニ至ル臺帳ハ第三號ヨリ第五號ニ至リ第十號ヨリ第十三號ニ至ル府縣廳分ノ樣式ニ倣ヒ市町村限リ區分調製スヘシ)
- 一同 市郡地租臺帳 第十四號樣式
- 一同 追加地租臺帳 第十五號樣式
- 右臺帳ノ手續ハ第一號第二號ニ依ル
- 一同 荒地免租年期臺帳 第十六號樣式
- 一同 低價年期地臺帳 第十七號樣式
- 一同 開墾地畝下年期臺帳 第十八號樣式
- 右臺帳ノ樣式及ヒ手續ハ第三號第四號第五號ニ依ル
- 一同 開拓地畝下年期臺帳 第十九號樣式
- 一同 新開地免租年期臺帳 第二十號樣式
- 一同 耕地變更地價據置地年期臺帳 第二十一號樣式
- 一同 地目變換地價據置地年期臺帳 第二十二號樣式
- 右臺帳ハ其事故願出ノ年度地價修正ノ年度年期ノ長短及原額ト修正額トノ段別地價地租ヲ明ニシ兼テ前年比較増減表ヲ調成スルノ用ニ供ス

- 一同 地目變換地臺帳 第二十三號樣式
- 一同 地類變換地臺帳 第二十四號樣式
- 一同 畝下年期ヲ付與セツル開墾地臺帳 第二十五號樣式
- 右臺帳ハ第十號第十一號第十二號樣式ニ倣ヒ調成シ其事故願届出ノ年度地價修正ノ年度及原額ト修正額トノ段別地價地租ヲ明ニシ兼テ地租前年比較増減表ヲ調成スルノ用ニ供ス
- 一同 免租地臺帳 第二十六號樣式
- 右樣式及ヒ手續ハ第十三號ニ依ル
- 一同 有租地成表 第二十七號樣式
- 一同 免租地成表 第二十八號樣式
- 一同 官有地成表 第二十九號樣式
- 一同 地盤丈量増減表 第三十號樣式
- 一同 荒地成表 第三十一號樣式
- 一同 荒地免租年期明更定表 第三十二號樣式
- 一同 低價年期地成表 第三十三號樣式
- 一同 低價年期明更定表 第三十四號樣式
- 一同 開墾地畝下年期明更定表 第三十五號樣式
- 右ノ諸表ハ地租前年比較増減表ニ掲クル各種ノ類別ト同一ニ區分シ處分濟ノ時々記載シテ一箇年分ヲ合計シ以テ地租前年比較増減表ヲ調成シ兼テ地租諸臺帳ヲ調成加除スルノ用ニ供ス
- 一同 荒地繼年期表 第三十六號樣式
- 一同 再荒地成表 第三十七號樣式
- 一同 開墾地畝下年期表 第三十八號樣式
- 一同 開墾地畝下繼年期表 第三十九號樣式



右ノ諸表ハ處分濟ノ時々地目限毎年期ニ區分記入シ一箇年分ヲ合計シテ荒地臺帳開墾地臺帳ヲ調成加除スルノ用ニ供ス

第四十號樣式

(従前樣式ノ通り)

一 同 地圖 是ハ土地每一筆ノ沿革及段別地價地租等ヲ明ニシテ土地百般ノ用ニ供ス

(従前樣式ノ通り)

一 開墾地 是ハ土地ノ現形ヲ畫キ地形ノ變更シタル時ハ處分ノ時々訂正シテ地盤ヲ明ニス

一 荒地免租年期ヲ要スル時

一 開拓地免租年期ヲ要スル時

一 新開地免租年期ヲ要スル時

一 耕地變更地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

一 地目變換地價据置年期ヲ要スル時

地形ヲ畫キシ繪圖

野取圖

一 地類變換ニ付地價ノ査定ヲ要スル時

一 地目變換ニ付地價ノ査定ヲ要スル時

一 地目變換ニ付地價ノ査定ヲ要スル時

一 地目變換ニ付地價ノ査定ヲ要スル時

一 地目變換ニ付地價ノ査定ヲ要スル時

右各項中數筆連續變動セルモノハ野取圖ノ外地形ヲ畫キシ繪圖ヲモ差出サシメ之ヲ實地ニ照查シ處分濟ノ時々市町村圖ヲ訂正シ其事由ヲ記載シテ願屆書ト共ニ保存シ該地ノ沿革ヲ明ニス

一 野取繪圖

是ハ(稱呼)如何ニ拘ラス地租改正ノ際調製シタルモノヲ指ス(目錄)ヲ作り其儘保存シ土地ノ沿革

其他參照ノ用ニ供ス

一 舊地圖

是ハ(地租改正以降調製ノ繪圖)ニシテ新圖調製ノ爲メ現時所用セサルモノヲ指ス(目錄)ヲ作り其儘

保存シ土地ノ沿革其他參照ノ用ニ供ス



























第十四號 地租臺帳

丙六卷

田之部

何市町村

柳下	免租地 成	柳下	計 同前三月 三十一日	免租地 成	柳下	現在額 二十五年 一月一日	反別	地價	地租	全年二割 月割租額	紙數	摘要		底柱へ溯り地租 全年分繰上地租	現在前年地租 額本年地租	調定額 納期	納納過 過本年度分	
												一月拂下 二月分	三月免租地 同月分					三月拂下 四月分
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			一月拂下	二月分		1000	1000	第四期及 過年度分	
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			二月分	三月分		1000	1000		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			三月分	四月分	2000	1000	第五期		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			四月分	五月分	2000	1000	第六期		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			五月分	六月分	2000	1000	隨時		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			六月分	七月分	2000	1000	隨時		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			七月分	八月分	2000	1000	隨時		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			八月分	九月分	2000	1000	隨時		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			九月分	十月分	2000	1000	隨時		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			十月分	十一月分	2000	1000	第三期		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			十一月分	十二月分	2000	1000	第三期		
500	1000	500		1000	500	10000	10000	10000	500			十二月分		2000	1000	第三期		

免租地 成	計 同十二月 三十一日	前年 月	前年 月	現在額 二十五年 一月一日	柳下	免租地 成	計 同十二月 三十一日	前年 月	前年 月	現在額 二十五年 一月一日
500	1000			10000	500	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000
1000	1000			10000	1000	1000	10000			10000

租稅門 徵收諸規 帳簿



凡例

郡計モ地目 リ之ニ倣ヒ調製スヘシ

一月一日ノ現在額ハ前年ノ月割ニシテ本年ニ渉ル増減ヲ加除記入スヘシ但地租額ニ乗算過不足ヲ生スルモノハ其金額ヲ朱字傍書スヘシ

異動増減ハ其種目ノ異ナル毎ニ増ハ墨書減ハ朱書記入スヘシ

付屬諸表ノ計ハ毎納期前其付屬表ヲ設ケサルモノ、増減ハ處分ノ時々記入スヘシ

月割賦除租ニ係ルモノハ其起月ノ異ナル毎ニ記入スヘシ

月割賦租額ヲ調定スルハ一箇年ノ租額ヲ四分(釐位未滿ノ端數ハ四捨五入シテ釐位ニ止ム)シ其一分ツ、ヲ第六期ヨリ五期

四期トニ分配シ(例ハ一箇年租額百二十四ニシテ月割額七十四ナルトキハ)殘數ヲ第三期ノ調定額トスヘシ

但畑方宅地山林原野牧場地租モ田方ノ例ニ準ス尤モ第二期徵收後ニ係ル月割賦租ハ處分ノ時々調定スヘシ

月割免除租ニ係ルモノハ處分ノ時々調定スヘシ

既往ニ溯リ地租ノ欄ハ追加地租臺帳ニヨリ地租額ヲ移記シ時々調定スヘシ

翌年分繰上地租ノ欄ハ其年一月ヨリ三月マテニ於テ官有地若クハ免租地ニ屬セシモノ、月割額ヲ處分ノ時々記入隨時調定スヘシ

現在額前年地租ノ欄ハ調定スヘキ地租額ヲ曆年度ノ所屬ニヨリ前年本年トニ區分シ其徵收スヘキ總額ヲ記入シ其内當該納期ノ徵稅令書ヲ發スヘキ金額ヲ調定濟額欄ヘ其殘額ハ次野ヘ移記スヘシ

現在額調理後ニ係ル訂正額ハ該年ノ餘白ニ掲記シ更ニ現在額ヲ記載スヘシ

員數ハ渾テ日本數字ヲ以テ記載スヘシ以下之ニ倣フ

月割地租ヲ算出スルニハ一箇年ノ租額ニ當年收入スヘキ月數ヲ乘シ十二箇月ヲ以テ除シタルモノヲ其租額トス故ニ一箇年ノ租額ヨリ月割額ヲ扣除シタル殘數ハ翌年ヨリ増スヘキ租額トス

第一號地租臺帳モ本臺帳ノ式ニ倣ヒ調製スヘシ

從來取扱上本式ニ類似ノ補助簿ヲ設ケ處辨上差支ヲキモノハ漸次更正スルモ妨ケナシ

租額トス故ニ一箇年ノ租額ヨリ月割額ヲ扣除シタル殘數ハ翌年ヨリ増スヘキ租額トス

第一號地租臺帳モ本臺帳ノ式ニ倣ヒ調製スヘシ

從來取扱上本式ニ類似ノ補助簿ヲ設ケ處辨上差支ヲキモノハ漸次更正スルモ妨ケナシ



























第三十六號

荒地繼年期表

何市町村

計	年 何 治 明					年 號	轉願 記書 符ヨリ 號	地 目	段 別	地 價	地 租	元 年 期	繼 年 期	筆 數	摘 要

第三十七號

再荒地成表

何市町村

計	年 何 治 明					年 號	轉願 記書 符ヨリ 號	地 目	段 別	地 價	地 租	元 年 期	再 荒 年 期	筆 數	摘 要



第三十八號

開墾地畝下年期表

何市町村

計	年 何 治 明							年 號	願 借 轉 記 符 號	素 地 目	目 的 地 目	段	別 地	價 地	租 元	繼 年 期	率 數

第三十九號

開墾地畝下繼年期表

何市町村

計	年 何 治 明							年 號	願 借 轉 記 符 號	素 地 目	目 的 地 目	段	別 地	價 地	租 元	繼 年 期	率 數



大藏省主稅局ヨリ各府縣(沖繩縣)ニ通知二十三年三月十四日  
 本年二月本省訓令第十號地租ニ關スル諸帳簿様式中正誤ノ廉々左ニ  
 一第十號様式凡例中左ノ一項ヲ脱ス  
 一第十號様式凡例中左ノ一項ヲ脱ス  
 一一年期中土地ノ異動ヲ生シタルトキハ摘要欄内ヘ事由ヲ記載シ員數米消ノ上次ノ空欄(現在額ヲ記  
 入スヘシ)以下第十一號第十二號第十九號第二十號第二十一號第二十二號表之ニ倣フ  
 一第二十七號様式凡例第三項中第二十七條ノ五字ハ行  
 一第三十五號様式凡例中左ノ一項ヲ脱ス  
 一前號條例第二十七條中無届開墾地モ本表ニ編入スヘシ  
 一前號様式中七欄ノ下既往ニ遡ル年月地租ノ二欄ヲ脱ス  
 一第三十六號様式中左ノ凡例ヲ脱ス  
 一第一號地租ハ米記スヘシ以下第三十七號三十八號三十九號表之ニ倣フ  
 一第三十九號様式中左ノ凡例ヲ脱ス  
 一新ニ賦租スルモノハ地價地租ヲ墨書スヘシ  
 右及御通知候也

大藏省訓令 第二十三号 三月八日 北海道廳 府縣(沖繩縣)

國稅賦課ノ成蹟ヲ詳明ナラシムル爲メ左ノ手續ニ依リ毎年度國稅賦課計算書ヲ調製シ明治二十二年度  
 分ヨリ之ヲ大藏省ニ送付スヘシ

- 但明治二十一年訓令第五十號租稅計算整理順序同第五十二號地租延納年賦異動報告ハ廢止ス
- 一國稅賦課計算書ハ地租ハ曆年其他ノ國稅ハ會計年度ノ區分ニ依リ其所屬年度間ニ賦課シタル物件ノ員數及ヒ租稅額ヲ掲載スヘシ
- 一國稅賦課計算書送付後所屬年度ノ出納完結ヲ過キ賦課額ノ異動ヲ發見シタルトキハ更ニ賦課追加計算書表而ヘ元年ヲ調製シ相當年度ノ賦課計算書ト共ニ之ヲ送付スヘシ
- 但其所屬年度ノ出納完結以前ニ係ルモノハ之ヲ訂正シテ最キノ計算書ト引換テ請フヘシ
- 一國稅賦課計算書ハ第一號ヨリ第十五號マテノ様式ニ依リ調製シ地租ハ翌年三月以内其他ノ國稅ハ會計年度經過後二箇月以内ニ其應シ差立ヘシ
- 但計算書様式ハ主稅局ヨリ送付スヘシ

毎年度國稅賦課計算書  
 調製手續ヲ定メ租稅計  
 算整理順序及地租延納  
 年賦異動報告ヲ墨書ス

二十一年大藏省訓令第五十  
 號同第五十二號ハ第一號  
 租稅門徵收諸規ノ目ニ在  
 リ

府縣知事名印

大藏大臣宛

年號月日

備考

- 一此様式ハ一稅目限リ調製スヘシ
- 一増減ノ理由ハ備考欄内(摘記)スヘシ

\* 印ハ朱書



科 目	摘 要	部 之			備 考
		增 員	稅 數	額	

租稅門 徵收諸規 帳簿

二百七十七

科 目	摘 要	部 之			備 考
		減 員	稅 數	額	

租稅門 徵收諸規 帳簿

二百七十八



第十五號様式  
明治何年度  
國稅賦課追加計算書  
何年度分

何 税

廳 名

府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年 號 月 日

備考

- 一 租額ニ増減ナキモノハ記入ニ及ハス
- 一 期滿效ヲ得ルモノハ記入ニ及ハス

\* 印ハ朱書







租稅門 徵收諸規 帳簿

何										
摘要	增之部									備考
	反別			地價			地租			
	町	丁目	番	坪	圓	錢	分	圓	錢	
全管計 改租整順下々 合計										

租稅門 徵收諸規 帳簿

(地目) 租										
摘要	減之部									備考
	反別			地價			地租			
	町	丁目	番	坪	圓	錢	分	圓	錢	
全管計 何何何 合計										







北海道廳長官名印  
 大藏大臣宛  
 年號月日

\*備考

一 稅則第十六條ニ該當スル水産稅ハ摘要ヘ其種目ヲ掲ケ之ヲ別表ニ關製スヘシ

第十四號樣式

明治何年

國稅賦課追加計算書

自何年至何年

地租

廳名







府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

備考  
一頁數欄内へハ賣上金高ヲ記入スヘシ

第十三號様式

明治何年度

國稅賦課計算書

北海道水産稅

北海道廳



租稅門 徵收諸規 帳簿

科目	摘要	員數			稅額		
		圓	錢	釐	圓	錢	釐
菓子稅 製 造 稅							

二百九十三

備 考

租稅門 徵收諸規 帳簿

二百九十二



第十二號様式

明治何年度

國稅賦課計算書

菓子稅

廳名

府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

備考

- 一 員數欄内へハ檢査済ノ石高ヲ記入スヘシ
- 一 石高ノ内溜ハ備考欄内へ更ニ其石數ヲ掲ケ置クヘシ



租稅門 徵收諸規 帳簿

科 目	摘 要	員 數			稅 額		
		石	斗	合	圓	錢	厘
鹽 稅 油 石 醬 造							

二百九十七

備 考

租稅門 徵收諸規 帳簿

二百九十六



第十一號樣式

明治何年度

國稅賦課計算書

醬油稅

廳名

府縣知事名印

大藏大臣宛

年號月日

備考

「摘要欄内へハ自七月至十二月ノ現員數ヲ記入スヘシ」  
「員數欄内へハ船ハ石小船及遊船ハ延間數車ハ輛數牛馬賣買ハ鑑札枚數ヲ記入スヘシ」  
「但小船及遊船ノ實際三間未滿ノモノト雖モ積算上三間ト見做シ其間數ヲ計算スヘシ」



租稅門  
徵收諸規  
帳簿

科 目	摘 要	自 四 月 至 六 月			自 七 月 至 十 二 月		
		員 數	稅 額		員 數	稅 額	
			圓	錢		圓	錢
牛馬買賣免許稅	何 人 何 人 合 計						
牛馬買賣免許稅							
監札再渡及替手數料							

備 考	自 一 月 至 三 月			稅 額 合 計	
	員 數	稅 額		圓	錢
		圓	錢		

租稅門  
徵收諸規  
帳簿



租稅門 徵收諸規 帳簿

科 目	摘 要	自 四 月 至 六 月			自 七 月 至 十 二 月		
		員 數	稅 額		員 數	稅 額	
			圓	錢 釐		圓	錢 釐
船 稅	何 艘						
蒸 汽 船 稅	何 艘						
西 洋 形 帆 船 稅	何 艘						
日 本 形 大 船 稅	何 艘						
日 本 形 小 船 稅	何 艘						
遊 船 稅	何 艘						
	合 計						
車 稅	二 匹 以 上						
馬 車 稅	一 匹 以 上						
	荷						
	小 計						
人 力 車 稅	二 人 乘						
	一 人 乘						
	小 計						
牛 車 稅	大 七						
荷 車 稅	中 大 八						
	小						
	小 計						

三三三

備 考	自 一 月 至 三 月		稅 額 合 計		
	員 數	稅 額		圓	錢 釐
		圓	錢 釐		

租稅門 徵收諸規 帳簿

三三三



第十號様式

明治何年度

國稅賦課計算書

船 稅

車 稅

牛馬賣買免許稅

廳 名

府縣知事名印

大藏大臣宛

年 號 月 日

\*備考

- 「摘要欄内へ掲タル人員ハ自七月至十二月現在員ヲ記入スヘシ」
- 「但本店又ハ卸小賣等ノ兼業ニ就テハ之ヲ算セス鑑札料ニ屬スル人員ハ記入スルノ限リニアラス」
- 「員數欄内へハ醬油ハ製造場數其他ハ鑑札枚數ヲ記入スヘシ」
- 「菓子營業者ノ内四月ヨリ六月迄ノ間ニ雇人ヲ増加シ増稅ヲ納ムル者アルハ備考欄内へ元雇人何人ノ者此部へ入増稅ヲ納ムルコトヲ明記スヘシ」



租稅門  
徵收諸規  
帳簿

科 目	摘 要	自 四 月 至 六 月			自 七 月 至 十 二 月		
		員 數	稅 額		員 數	稅 額	
			圓	錢 釐		圓	錢 釐
出賣鑑札料	菓子稅越高						
	合 計						
烟 草 稅							
製造營業稅	何 人						
仲買營業稅	何 人						
小賣營業稅	何 人						
營業鑑札料							
仕入鑑札料							
出賣鑑札料							
	合 計						
賣 藥 稅							
營業稅	何 人						
營業鑑札料							
	水火盜難可渡鑑札						
	合 計						

三百七

備 考	自 一 月 至 三 月			稅 額 合 計		
	員 數	稅 額		圓	錢 釐	
		圓	錢 釐			

租稅門  
徵收諸規  
帳簿

三百六



科 目	摘 要	自 四 月 至 六 月		自 七 月 至 十 二 月	
		員 數	稅 額	員 數	稅 額
			圓 錢 釐		圓 錢 釐
醬 油 稅					
營 業 稅					
菓 子 稅					
製 造 營 業 稅	何 人 人 何 人 人 何 人 人 何 人 人 何 人 人 何 人 人 小 計				
卸 賣 營 業 稅	何 人 人 何 人 人 何 人 人 何 人 人 何 人 人 何 人 人 小 計				
小 賣 營 業 稅	何 人 人 何 人 人 何 人 人 何 人 人 小 計				
營 業 鑑 札 料					
仕 入 鑑 札 料					
	菓子稅送高				

	自 一 月 至 三 月		稅 額 合 計	備 考
	員 數	稅 額		
		圓 錢 釐	圓 錢 釐	



第九號樣式

明治何年度

國稅賦課計算書

醬油稅

菓子稅

煙草稅

賣藥稅

縣名

府縣知事名印

大藏大臣宛

年號月日

\*備考

- 一 員數欄内ハ酒造免許及醬麴ハ製造場數竝自家用料酒及銃獵鑑札枚數ヲ記入スヘシ
- 一 酒造免許人ノ内造石稅免除ノ酒類ノミヲ製造スルモノアルトキハ其人員及ヒ製造場數ヲ備考欄内ヘ掲クヘシ
- 一 銃獵免許稅中其年七月ヨリ翌年六月迄ヲ一期ト定ムル地方ニ於テ四月ヨリ六月迄ニ免狀ヲ付與センモノハ其人員及ヒ前年免許期ニ屬スル事由ヲ備考欄内ヘ掲クヘシ



科 目	摘 要	員 數	稅 額		
			圓	錢	釐
酒 造 稅 酒 造 免 許 稅 自家用料酒鑑札料	何 人				
	何 人				
	計				
畜 麴 營 業 稅	何 人				
銃 獵 免 許 稅 職 獵 免 許 稅 遊 獵 免 許 稅 免狀再渡及替替手數料	何 人				
	何 人				
	計				

備 考



第八號様式  
明治何年度  
國税賦課計算書

酒造税  
蓄麴營業税  
銃獵免許税

應名

府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

備考

- 「一 酢元用ノ酒類アルキハ備考欄内へ其石高ヲ掲クヘシ」
- 「一 十月以後翌年三月迄ニ検査済石高ニ係ル税金ノ全額ヲ徴收シタルキハ其徴收年度ニ属スル計算書へ編入シ該石高税金及ヒ事由ヲ備考欄内へ掲クヘシ」
- 「一 第一期若クハ第二期納税後ニ至リ犯則ニテ官没ニ係ル酒類石高アルキハ其事由ヲ備考欄内へ掲クヘシ」

「内ハ朱書







第七號様式

明治何年度

國稅賦課計算書

酒造稅

廳名

府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

\*備考

一 摘要欄内へハ米商ハ賣買右高株式ハ公債額面票ヒ株數ヲ記入スヘシ  
一 員數欄内へハ約定代金ヲ記入スヘシ







府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

第六號樣式  
明治何年度  
國稅賦課計算書

米商會所稅

株式取引所稅

應名







租稅門 徵收諸規 帳簿

科 目	摘 要	百 分 之 七			百 分 之 八		
		枚 數	代 金		枚 數	代 金	
			圓	錢 釐		圓	錢 釐
烟 草 印 稅	壹 釐 壹 錢 貳 釐 肆 錢 伍 釐 柒 錢 捌 釐 玖 錢 貳 三 四 六 八 壹 錢 貳 錢 肆 錢 伍 錢 柒 錢 捌 錢 計 高 引 割 金 代 稅 額						
賣 藥 印 紙 稅	壹 貳 三 五 壹 貳 三 賣 藥 印 紙 稅 高						

三百二十七

租稅門 徵收諸規 帳簿

備 考	百 分 之 九		合 計	
	枚 數	代 金	枚 數	代 金

三百二十六



租稅門 徵收諸規 帳簿

科 目	摘 要	百 分 之 七			百 分 之 八			
		枚 數	代 金		枚 數	代 金		
			圓	錢	分	圓	錢	分
證券印紙稅	五 壹 貳 五 拾 貳 五 壹 拾 五 拾							
	計 高 引 割 金 代							
	稅 額							
手形用紙稅	壹 貳 四 八 拾 貳 五 拾 五							
	計 高 引 割 金 代							
	稅 額							

三百二十九

百 分 之 九	合 計		備 考
	枚 數	代 金	

租稅門 徵收諸規 帳簿

三百二十八



第五號樣式

明治何年度  
國稅賦課計算書

證券印稅

烟草稅

賣藥稅

應名

府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

\*備考

一員數欄内へハ紙幣下付高及ヒ度量衡ノ原價ヲ記入スヘシ







第四號様式  
明治何年度  
國稅賦課計算書

國立銀行稅  
度量衡稅

應 名

府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

\*備考

- 一 摘要欄内へ掲クル人員ハ後半年分ノ現在員ヲ記入スヘシ
- 一 員數欄内へハ所得金全額稅額欄内へハ年稅半額ヲ掲クヘシ



科 目	摘 要	前 半 年 分			後 半 年 分		
		員 數			稅 額		
		圓	錢	釐	圓	錢	釐
所 得 稅	第一等 何人						
	第二等 何人						
	第三等 何人						
	第四等 何人						
	第五等 何人						
	計						

稅 額 合 計	備 考
圓 錢 釐	



第三號様式

明治何年度  
國稅賦課計算書

所得稅

應名

府縣知事名印

大藏大臣宛

年號月日

\*備考

- 一 改租延納年賦ハ其年四月二十一日ヨリ翌年四月二十日迄權延納年賦ハ其年五月一日ヨリ翌年四月三十日迄ニ區分スヘシ
- 一 賦課物件ハ稅率ヲ乘シ過不足等ヲ生スルモノ其他記載ノ員數ニ對シテ説明ヲ要スル事項ハ總テ備考欄内ヘ掲記スヘシ以下之ニ同シ



種 目	摘 要	前年ヨリ越高			相當年賦			一 時 上 納				
		金 員			金 員			上 納 金		利 引 欠 金		
		圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢
改 租	自何年何箇年											
	自何年何箇年											
	計											
租 災	自何年何箇年											
	自何年何箇年											
	計											

乘 扣	殘 額	年 割						備 考				
		金 員			金 員							
		平 年	末 年		平 年	末 年						
圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐	圓	錢	釐	



第二號樣式

明治何年度

地租延納年賦計算書

廳名



府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

\*備考

- 一 開墾願止ノ目ハ無租地開墾年期中若シクハ年期明ニ至リ素志ヲ断チ即チ二類中ノ現地ニ依テ賦租  
スルモノヲ編入スヘシ
- 一 開墾欲下繼年期ノ目ハ繼年期ヲ附スルノ際原地價ニ據リ賦租スルモノヲ編入スヘシ
- 一 荒地ノ地目變換起返ハ荒地起返ノ目ニ編入スヘシ
- 一 荒地起返地目變換開墾成功ニ係ル増減歩ハ各其本地ヘ合算シ地盤丈量ノ目ヘハ編入セス
- 一 開墾欲下年期明ノ目ハ欲下年期ヲ付セサル開墾地又ハ年期中一類地中ノ地目ニ變スルモノモ此目  
ニ編入スヘシ
- 一 一筆ノ内書ニアル地ヲ開墾若シクハ變換シ地價ニ異動ヲ生スルモノハ地目變換ノ目ヘ編入スヘシ
- 一 低價年期明地價修正ノ目ハ其原地價ニ復シタル増差額ノミヲ編入スヘシ
- 一 誤認訂正ノ目ハ遺算脱漏重複誤記等ノ分及ヒ誤謬ニアラサルモ事由アリテ調理遅延既往ヨリ延テ  
本年ニ逮及スルモノヲ編入スヘシ
- 一 所屬組換ノ目ハ管轄換ノミヲ掲載スヘシ
- 一 官有地免租地成ニ掲載セシ種類ノ外ハ雜科ノ目ヘ編入スヘシ
- 一 地目限リノ式ニ倣ヒ末尾ニ總計ヲ附スヘシ



租稅門 徵收諸規 帳簿

何									
摘	要	増			之		部		
		反	別		地	價	地	租	
		可	反減	少	合	均	圓	錢	釐
	越 高								
	牧場ヨリ								
	原野ヨリ								
	雜地ヨリ								
	小計								
	地 類 變 換								
	田ヨリ								
	畑ヨリ								
	村宅地ヨリ								
	市街宅地ヨリ								
	小計								
	地 盤 丈 量								
	所 屬 組 替								
	前 年 月 割 租 額								
	低 價 年 期 明 地 價 修 正								
	誤 謬 訂 正								
	改 租 整 頓								
	合 計								

三百四十七

(地 目) 租									
摘	要	減			之		部		
		反	別		地	價	地	價	
		可	反減	少	合	均	圓	錢	釐
	越 高								
	郡村宅地								
	市街宅地								
	小計								
	地 目 變 換								
	田								
	畑								
	郡村宅地								
	市街宅地								
	鹽田								
	鑛泉								
	池沼								
	山林								
	牧場								
	原野								
	雜地								
	小計								
	地 類 變 換								
	池沼								
	山林								
	牧場								
	原野								
	雜種								
	小計								
	地 盤 丈 量								
	所 屬 組 替								
	前 年 月 割 租 額								
	誤 謬 訂 正								
	合 計								

租稅門 徵收諸規 帳簿

三百四十六



租稅門 徵收諸規 帳簿

摘要	何 之 部								
	増				減				
	反町	反減	少	合与	地	價	地	租	
				圓	錢	圓	錢	圓	
有租地成 拂下民有地種組 開開畦畔除却反 開畦畔除却下繼別年 期									
小計									
荒地免租年期明 起低價起返返									
小計									
開墾鐵下年期明									
開拓地鉄下年期明									
新開地免租年期明									
耕地變更地價据置年期明									
地目變換地價据置年期明 畑ヨリ 郡村宅地ヨリ 市街宅地ヨリ									
小計									
地目變換 田ヨリ 畑ヨリ 郡村宅地ヨリ 市街宅地ヨリ 鹽田ヨリ 鐵泉ヨリ 池沼ヨリ 山林ヨリ									
送高									

三百四十九

摘要	(地目) 租 之 部								
	減				増				
	反町	反減	少	合与	地	價	地	租	
				圓	錢	圓	錢	圓	
官皇御官川官溜社墳道水雜 宮 地附設用沒 墓路 火 葬 墓路 堤井									
小計									
免溜社學墳道水鐵替畦雜 租 地 墓路 枝火 葬 路 堤井 用 道 伐置 反 別 畦 設 置 科									
小計									
荒地 開墾鐵下年期明原地價除却 開拓地鉄下年期明原地價除却 耕地變更地價据置年期明原地價除却 地目變換地價据置年期明原地價除却 田 畑									
送高									

租稅門 徵收諸規 帳簿

三百四十八



府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年號月日

第一號樣式ノ四

明治何年

地租前年比較増減表

應名



摘要	增				減							
	反別		舊地租		反別		舊地租					
	町	反別	町	反別	町	反別	町	反別				
田之部 越誤改官 脱租有地 編整決												
計												
殘高												
知之部 越何何何												
計												
殘高												
何々之部 越												
計												
殘高												

摘要	增				減							
	反別		舊地租		反別		舊租地					
	町	反別	町	反別	町	反別	町	反別				
總計之部 越誤改官何 脱租有地 編整決 高入順定々												
計												
殘高												



租稅門  
徵收諸規  
帳簿

三百五十五

第一號樣式ノ三

明治何年

改租未濟地表

應名

租稅門  
徵收諸規  
帳簿

三百五十四



府縣知事名印  
大藏大臣宛  
年 號 月 日

\*備考  
還祿士族へ拂下ノ土地徴下年期中免租ノ分及新開地免租ノ分ハ普通免租地ト其性質ヲ異ニスルモノニ付本表合計外ニ其名稱段別ヲ區分適宜記入シ置クヘシ

摘要	越 高			増			減			殘		
	町	郡	合計	町	郡	合計	町	郡	合計	町	郡	合計
地路池地々												
社水												
村悪 藪												
郷用溜填何												
合計												



第一號様式ノ二

明治何年

免租地反別表

廳名

府縣知事名印

大藏大臣宛

年號月日

\*備考

- 一各地目ヲ合算シ此様式ニ倣ヒ末尾ニ全管總計ヲ附スヘシ
- 一市街宅地ノ坪數ハ反別ニ易ヘ記載スヘシ
- 一用紙ハ保存ニ地ニヘキ美濃紙ヲ用非綴目ノ餘裕ヲ設クヘシ以下之ニ同シ



租稅門  
徵收諸規  
帳簿

		何 (地目)									
國 郡 市 名		總 反 別				荒 地 反 別					
		町	反	畝	步	合	町	反	畝	步	合
甲	國										
	市										
	郡										
	郡										
	郡										
甲乙丙丁戊己庚辛壬癸	小計										
乙	國										
	郡										
	郡										
甲乙丙	小計										
丙	國										
	郡										
甲乙	小計										
	合計										

三百六十一

租							
反 別				地 價			
町	反	畝	步	町	反	畝	步

租稅門  
徵收諸規  
帳簿

三百六十一

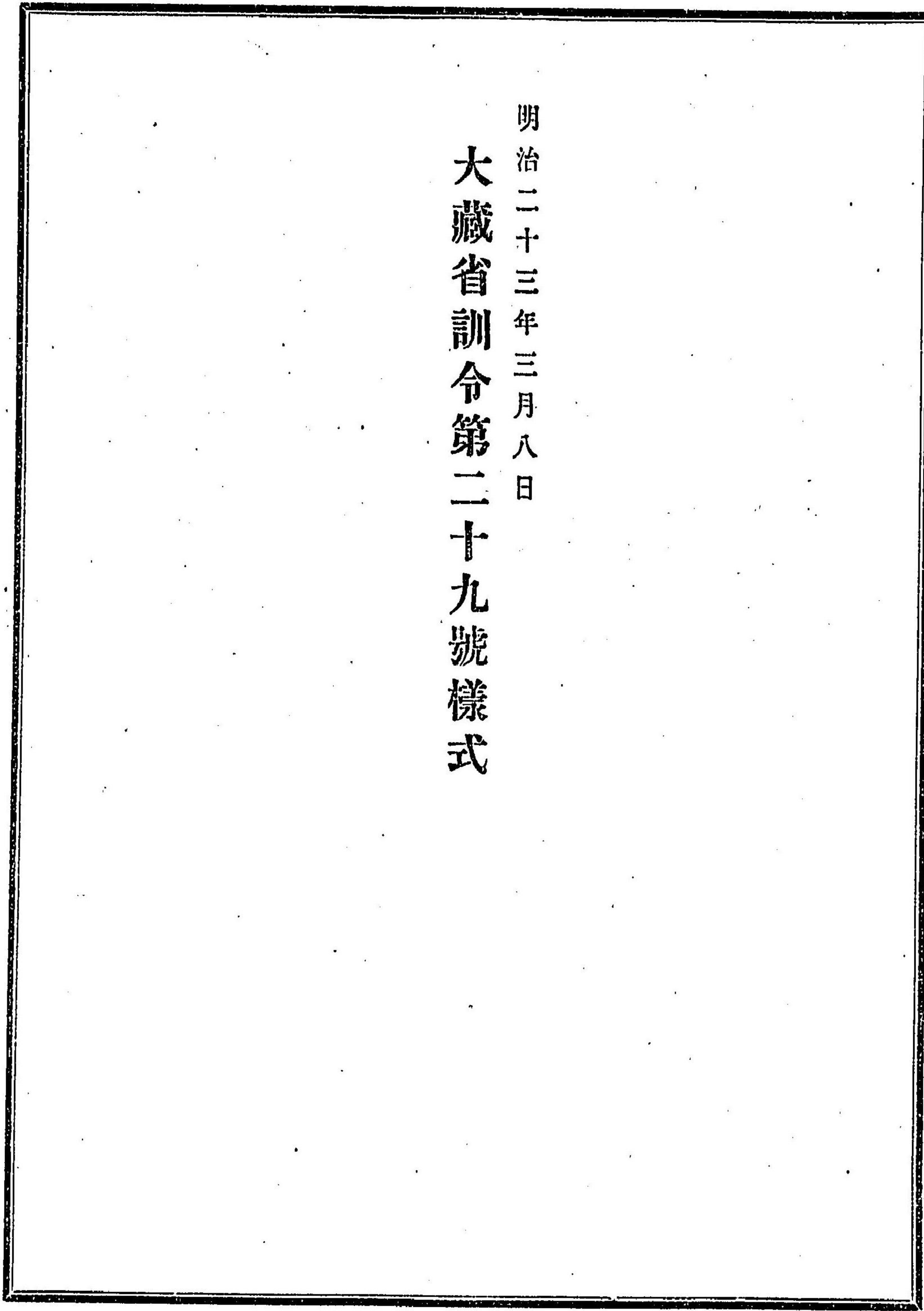


第一號樣式ノ一  
明治何年  
國稅賦課計算書  
地 租

廳 名



### 明治二十三年三月八日 大藏省訓令第二十九號樣式



北海道内國稅未納追徵整理順序未納額帳心  
得申書改正ス  
二十二年北海道廳發  
第二十一號ハ參考トシテ  
次ニ出ス

北海道廳訓令 第二十一號 三月一日  
第二十二號 郡區役所

明治二十年二月第二十一號達内國稅未納追徵整理順序未納額帳記帳心得及乙號樣式凡例中左ノ通告正

未納額帳記帳心得第二項

一 追徵處分ノ未官損ニ歸セシモノハ其徵稅令書ヲ發セシ年度ノ臺帳ヘ記入スルモノトス但徵稅令書ヲ發セサルモノハ其指令三月三十一日已前ニ係ルモノハ該當年度四月一日已降ニ係ルモノハ翌年度ノ臺帳ヘ記入ス

乙號樣式凡例第三項

一 未納減額ノ内官損及缺損額並追納額ハ本年度未納臺帳ニ登記セシ金額ヲ記入ス

(參考)

北海道廳達 二十年二月二十三日 郡區役所 局長 役場

内國稅未納追徵整理順序左ノ通り改定ス  
但甲乙號書式ハ別ニ送付ス

右相違ス

内國稅未納追徵整理順序

- 第一條 郡區長ハ甲號書式ノ如ク内國稅未納臺帳ヲ調製スヘシ
- 第二條 郡區長ハ内國稅ノ内事故アリテ翌年度十一月三十日迄ニ徵收ヲ完了セサルモノハ其年度未納元額トシ臺帳ニ登記スヘシ但後日追徵シタルトキハ其時々臺帳ヘ記載シ其旨直ニ常廳ヘ申報スヘシ
- 第三條 郡區長ハ諸營業稅及船車稅不納者旅行又ハ失踪シ其財產所在不分明ニシテ公賣處分ヲ爲シ能ハサルモノハ年々未納臺帳ヘ登記シ置キ而シテ他日日本人歸籍又ハ所在發見シタルトキハ未納ニ係ル每期ノ税金ヲ追徵スヘシ但未納ノ當初ヨリ滿三箇年ヲ經過シ尙完結セサルモノハ其際更ニ處分方ヲ稟申スヘシ
- 第四條 郡區長ハ毎年度ノ末ニ於テ乙號書式ノ如ク既往年度未納殘高任譯書ヲ製シ四月十日限リ常廳ヘ差出スヘシ
- 第五條 郡區長ハ臺帳ニ記載シタル納稅者他管ヘ移住送籍スルトキハ其管廳ヘ引繼ヘキ不納書類ヲ取  
續メ管廳ヘ差出スヘシ但管内他郡區ヘ移住送籍スルトキハ不納ニ係ル書類ヲ取東ネ其郡區長ヨリ引  
續ヲ爲シ同時ニ常廳ヘ申報スヘシ







租税門 徴收諸規 帳簿

免		税										目税
何々用		車		荷積		牛	人力		馬			區分
何々用	計	何々用	計	中	大	計	一人	二人	荷積	一匹	上	
何々用	計	何々用	計	小	七	車	乘	乘	積	立	以	越前
												高
												新
												規
												府他
												破
												解
												改
												量
												差
												引
												計

三百六十九

租税門 徴收諸規 帳簿

免		税													目税			
倉庫船		遊			形本日			西			洋			風帆			區分	
倉庫	船	計	何	何	何	計	何	何	何	計	何	何	何	計	噸	噸		噸
倉庫	船	計	間	間	間	計	間	間	間	計	石	石	石	計	噸	噸	噸	
																		越前
																		高
																		新
																		規
																		府他
																		破
																		解
																		改
																		量
																		差
																		引
																		計

三百六十八















タルモノハ其稅表ヲ調製シ右同期ニ之ヲ送付スヘシ  
 一 租稅表其他差立期限表中第二號所得稅表ノ差立期限及諸表樣式ノ内第十五號式ヲ改正シ第十號第十  
 一號及第十三號式ノ表題其他諸表調製心得ニ數項ヲ追加ス  
 但改正樣式等ハ別ニ頒ツ (樣式略ス)

北海道廳訓令 第二十二號 第一月十七日

北海道廳第一號 第八二  
 關スル報告書送達通知  
 限中ヲ修正ス  
 二十二年三月北海道廳達已  
 第二十六號ハ參照トシテ  
 次ニ出ス

明治二十年三月當廳達已第二十六號第四項但書ヲ刪除シ該項ノ次ニ左ノ各項ヲ追加ス  
 一 歲入過年度下戻金ニ係ルモノヲ指稱スハ前項樣式ニ準シ計算書ヲ調製スヘシ  
 一 歲入關損補填金ハ其事由金員ヲ詳記シ前項樣式ニ準シ補填金請求書トナシ調製スヘシ  
 一 前項ノ請求ニ對シ仕拂切符ノ交付アルトキハ國庫金出納所ヨリ現金ヲ領收シ相當科目ヲ以テ直ニ納  
 付書ヲ製シ同所ヘ納入ノ上其月ノ歲入報告書ニ併算摘要ニ金員及事由ヲ特記スヘシ  
 一 返納印紙買戻代金下戻方ハ左ノ樣式ニ據リ稟申スヘシ  
 (用紙普通美濃十三行郵紙)  
 返納印紙買戻代金下附稟申  
 一金何圓也

右當區内印紙類賣捌人事故ニ由リテ返納セル印紙類該規則第十七條ニ據リ割引ヲ以テ買戻シ候分御下  
 附相成度依之別紙仕譯書相添此段上申候也

年月日

長官宛

區郡長 氏 名 印

(賣捌人死亡等ニテ代金受取人ヲ異ニスルモ)  
 (ハハ受取人ノ國郡町村氏名ヲ詳記スヘシ)  
 返納印紙買戻代金仕譯書(用紙前)

何年何月何日賣捌人何國何  
 郡何町村何某廢業ニ付返納

一 煙草何匁用何釐印紙何枚

此額面金何圓

此買戻代金何圓

一 煙草角形何釐印紙何枚

此額面金何圓

此買戻代金何圓

一 證券何錢印紙何枚

此額面金何圓

此買戻代金何圓

小計額面金何圓

此買戻代金何圓

一 約束手形何錢用紙何枚

此額面金何圓

此買戻代金何圓

一 爲換手形何錢用紙何枚

此額面金何圓

此買戻代金何圓

小計額面金何圓

此買戻代金何圓

一 訴訟用何錢印紙何枚

此額面金何圓

此買戻代金何圓

一 賣藥角形何釐印紙何枚

同上

何年何月何日賣捌人何國何郡何  
 町村何某賣捌方禁止ニ付返納

何年何月何日賣捌人何國何郡何  
 町村何某賣捌方滿期ニ付返納

同上

同上

同上



此額面金何圓	此買戻代金何圓	同上
一賣藥長形何蓋印紙何枚	此額面金何圓	
此買戻代金何圓	小計額面金何圓	
此買戻代金何圓	合計	
一煙草何夕用何蓋印紙何枚	此額面金何圓	
此買戻代金何圓	一煙草角形何蓋印紙何枚	
此額面金何圓	此買戻代金何圓	
計煙草印紙何枚	此額面金何圓	
一證券何錢印紙何枚	此買戻代金何圓	
此額面金何圓	一約束手形何錢用紙何枚	
此買戻代金何圓	此額面金何圓	

此買戻代金何圓	一為換手形何錢用紙何枚
此額面金何圓	此買戻代金何圓
計手形用紙何枚	此額面金何圓
一訴訟用何錢印紙何枚	此買戻代金何圓
此額面金何圓	一賣藥角形何蓋印紙何枚
此買戻代金何圓	此額面金何圓
一賣藥長形何蓋印紙何枚	此買戻代金何圓
此額面金何圓	計賣藥印紙何枚
此買戻代金何圓	此額面金何圓
通計諸印紙何枚	此買戻代金何圓
此額面金何圓	此買戻代金何圓
此買戻代金何圓	



一 民事訴訟身代限り又ハ税金不納ニヨリ財産全部ヲ公賣スル際諸印紙手形用紙ヲ所持スルモノ及ヒ煙草賣藥營業者廢業又ハ其營業稅不納公賣處分ノ際該印紙ヲ所持スルモノハ損傷汚染ノ分ヲ除キ手形用紙及印紙面價額十分ノ一ヲ減シタル代價ヲ以テ之ヲ買上ルコトヲ得但買上タル印紙類ハ其役所元受ニ組入レ買上代金ハ前項様式ニ準シ請求スヘシ

(參考)

北海道廳達 二十二年三月十六日 但報告書表様式ハ別ニ願フ

- 一 徵收額表及徵收濟報告書進達後ニ至リ増減ヲ生スルカ若クハ誤記訂正ヲ要スルトキハ第三號様式ニ據リ訂正表ヲ調製シ其時々報告スヘシ
- 一 徵入取振順序第四十一條ノ徵收額表ハ第一號様式ニ據リ調製シ納期ヲ豫定シタル租稅ハ徵稅令發付後三日以内ニ隨時納期ヲ定ムルモノハ其月分翌月三日迄ニ其役所ヲ發送スヘシ
- 一 徵入取振順序第四十八條ノ徵收濟報告書ハ第二號様式ニ據リ調製シ其月分翌月三日迄ニ其役所ヲ發送スヘシ
- 一 徵稅額表及徵收濟報告書進達後ニ至リ増減ヲ生スルカ若クハ誤記訂正ヲ要スルトキハ第三號様式ニ據リ訂正表ヲ調製シ其時々報告スヘシ
- 一 徵入取振順序第五十條ノ下戻計算書ハ第四號様式ニ據リ調製スヘシ
- 一 但印紙類買戻代金下戻ニ係ル様式ハ別ニ定ムル所ニ據ル
- 一 納期ヲ豫定シタル租稅ハ每納期其既未納ヲ詳查シ第五號様式ニ據リ報告表ヲ調製シ該納期後三十日以内ニ其役所ヲ發送スヘシ尤報告後徵收額ニ増減ヲ生スルトキハ第六號様式ニ據リ其時々之ヲ追報スヘシ
- 一 但本表ノ課稅額ニ増減ヲ生スルトキハ第五號様式ニ準シ其時々追報スヘシ
- 一 既納額表ハ第七號様式ニ據リ調製シ隨時收入ニ係ルモノハ年度後六十日以内ニ納期アルモノハ出納閉鎖後五日以内ニ其役所ヲ發送スヘシ
- 一 歲入取振順序第四十九條ノ會計年度内徵收未濟報告書及出納閉鎖前不納報告書ハ第八號様式ニ據リ調製シ年度後及出納閉鎖後各五日以内ニ其役所ヲ發送スヘシ
- 一 報告書表ノ内進達スヘキ分無之トキハ其報告書表名及郡名ヲ掲載シ毎期限必ス報告スヘシ
- 一 進達期限ニ至リ其報告書表ヲ取廻メ難キ場合ニ於テハ豫メ其旨開申ノ後別ニ之ヲ報告スヘシ

北海道廳訓令 二十二年四月二十三日 地租ニ關スル諸帳簿様式別冊之通相定メ明治十九年六月當廳已第六十五號達及同十八年七月根室縣乙第

北海道廳地租ニ關スル諸帳簿様式ヲ定ム 十九年六月北海道廳達已第六十五號及十八年七月

百五號達ヲ廢ス

但別冊ハ別ニ願フ

(別冊略ス)

(參考)

北海道廳達 十九年六月七日 地租ニ關スル諸帳簿様式別冊ノ通リ相定ム 但別冊ハ別ニ願フ(別冊略ス)

- 一 地租ニ關スル諸帳簿様式別冊ノ通リ相定ム
- 一 右相達ス
- 一 根室縣達 十八年七月十日 地租ニ關スル諸帳簿様式別冊之通相定メ候條此旨相達候事
- 一 地租ニ關スル諸帳簿様式別冊之通相定メ候條此旨相達候事
- 一 地券簿
- 一 是ハ地券授受書換ノ基礎ニ供シ一 從前備置之分
- 一 地租帳
- 一 是ハ一町村限地目毎ニ段別地價地租ヲ登記シ常ニ其増減ヲ加除訂正シ以テ現額ヲ明ニシ徵稅ノ基礎ニ供フ
- 一 地券簿
- 一 是ハ地券下與税金收入ノ際其事由ヲ登記シ以テ税金ノ徵收額ヲ明ニス
- 一 土地帳
- 一 是ハ土地ノ沿革及ヒ段別地價地租等ヲ明ニスルノ基礎ニ供フ
- 一 土地所有者名寄帳
- 一 是ハ一人限其所有地地目段別地價地租ヲ列記シ各人ノ納租額ヲ明ニス
- 一 地租延納年賦金寄帳
- 一 是ハ土地一筆限負擔ノ延納高ヲ所有者一人限列記シ當所ノ原額及ヒ年々ノ上納額ヲ明ニス
- 一 段別帳
- 一 野取圖
- 一 地目圖
- 一 右帳圖ハ稱呼ノ如何ニ拘ラス目錄ヲ作り其儘之ヲ保存スヘシ
- 一 荒地免租年期ヲ請求スル時
- 一 地目變換ニ付地價ノ査定ヲ請求スル時
- 一 荒地免租年期明ニ付地價ノ査定ヲ請求スル時
- 一 土地分裂

租稅門 徵收諸規 帳簿



右四項其他ニ付土地丈量ノ際製セシ野取繪圖及ヒ地形ヲ垂キテ繪圖  
是ハ出願ノ都度各其種目毎ニ類別シ別ニ其目錄ヲ作り保存シ検査ヲ受クルトキノ参照ニ供ス

北海道國稅賦課計算  
書調製手續

北海道廳訓令 第二十三號 四月五日

國稅賦課ノ成績ヲ詳明ナラシムル爲メ左ノ手續ニ依リ毎年度國稅賦課計算書ヲ調製シ明治二十二年度  
分ヨリ送付スヘシ

但明治二十年十月北海道廳令第四百十四號租稅計算整理順序ハ廢止ス

一 國稅賦課計算書ハ地租ハ曆年其他ノ國稅ハ會計年度ノ區分ニ依リ其所屬年度間ニ賦課シタル物件ノ  
員數及租稅額ヲ掲載スヘシ

一 國稅賦課計算書送付後所屬年度ノ出納完結ヲ過キ賦課額ノ異動ヲ發見シタルトキハ更ニ賦課追加計  
算書表面ハ元年ヲ調製シ相當年度ノ賦課計算書ト共ニ之ヲ送付スヘシ

但其所屬年度ノ出納完結以前ニ係ルモノハ之ヲ訂正シテ繰キノ計算書ト引換テ請フヘシ

一 國稅賦課計算書ハ第一號ヨリ第十二號マテノ様式ニ依リ調製シ地租ハ翌年二月十五日マテ其他ノ國  
稅ハ翌年度四月十五日マテニ差立ヘシ

但計算書様式ハ別ニ送付ス (様式略ス)

租稅收入證明規程

大藏省訓令 第二十三號 八月二十七日

租稅收入證明規程及ヒ租稅調定ニ關スル證憑書類調理順序會計検査院ニ於テ左ノ通之ヲ定ム此旨心得  
ヘシ

但本年當省第百二號訓令收入官吏交替ノトキ證明スヘキ計算書ノ内租稅ニ關スル分ハ自今總テ此規  
程ニ準據スヘシ

計算書及ヒ明細書様式ハ主稅局ヨリ別ニ之ヲ頒ツ

大藏省第百二號訓令ハ財  
政門財政課ノ日ニ在リ

租稅收入證明規程

會計規則ハ財政門財政課  
ノ日ニ在リ

第一條 會計規則ニ據リ收入官吏ノ證明スヘキ租稅收入計算書現金出納計算書ハ第一號及第二號書式  
ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第二條 一會計年度中收入官吏ノ交替アリシトキ後任收入官吏ノ證明スヘキ租稅收入計算書ニ於テハ  
尙ホ前任收入官吏ノ計算額ヲ併算スヘシ

第三條 租稅收入未済ノモノ又ハ滯納處分ヲ爲セシモノアルトキハ第三號及第四號書式ニ依リ其明細  
書ヲ調製シ租稅收入計算書ニ添付スヘシ

第四條 前年度ニ於テ證明済ニ係ル繰越未收入額ニ異動ヲ生シタルモノアルトキハ租稅收入計算書ニ  
ハ其修正員額ヲ登記シ別ニ其明細書ヲ調製添付スヘシ

第五條 國稅滯納處分法第十一條ニ據リ管轄地外ノ收入官吏ニ於テ滯納處分ヲ爲セシモノアルトキハ  
受託收入官吏ハ第四號書式ニ倣ヒ適宜其明細書ヲ調製シ他ノ書類ト共ニ囑托收入官吏ニ送致シ囑托  
收入官吏ハ一般租稅收入計算書ト共ニ證明スヘシ

第六條 國稅滯納處分法ニ據リ滯納處分ヲ爲セシモノアルトキハ左ノ書類ヲ滯納處分明細書ト共ニ提  
出スヘシ

一 財產賣却調書  
二 債主又ハ滯納者ヘ交付金額收書

三 國稅滯納者ノ財產其處分費ヲ償フテ過剩ヲ得ル見込ナク國稅滯納處分法第五條ニ據リ直ニ缺損  
處分ヲ爲シタルモノアルトキハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ其事實ヲ認メタル保證書

第七條 現金出納計算書ニハ金庫ノ領收證書ヲ添付スヘシ

前項ノ領收證書ハ其所屬年度ニ依リ區分編纂スヘシ

第八條 下検査官吏ハ計算書ノ下検査ヲ完了シ左ノ期限内ニ其應ヲ發シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ  
但運輸不便又ハ遠隔ノ地ニアル收入官吏ノ計算書ニシテ其期限ニ依リ難キモノハ豫メ其事由ヲ具シ

國稅滯納處分法ハ徵收諸  
規ノ日ニ在リ

二十三年八月六號省訓令  
第百二十五號ヲ參照ス



二十三年八月大藏省訓令  
第百二十五號(參照ス)

二十三年十二月海關稅則  
明規程ヲ定ムルニ付海關稅  
ノ目ニ在リ

土地臺帳規則ハ土地門土  
地租則ノ目ニ在リ

會計検査院ノ承認ヲ受クヘシ

- 一 租稅收入計算書ハ翌年度十二月二十五日以内
- 二 現金出納計算書ハ翌年度七月二十五日以内

第九條 下検査書ハ計算書毎ニ區分調製シ左ノ事項ヲ記載スヘシ

- 一 計算書明細書其他證憑書類ノ件名册數
- 二 租稅收入計算書ハ收入簿ト現金出納計算書ハ現金出納簿ト符合ヲ認メタル保證但當該下検査官吏ニテ事實施行シ難キ場合ニ於テハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ保證書ヲ以テスルコトヲ得
- 三 計數正確ノ保證
- 四 法律命令ニ背戻シ又ハ事實ニ適合セスト認定セシ事項ノ金額事由
- 五 證憑書類中必要ノモノニシテ検査終了ノ上返付ヲ要スル書類ノ件名
- 第十條 收入官吏ニ對スル審理書及其答辯書ハ總テ下検査官吏ヲ經由スヘシ
- 第十一條 海關稅及沖繩縣租稅東京府管轄伊豆七島ニ係ル物品稅ノ證明規程ハ別ニ之ヲ定ム

租稅調定ニ關スル證憑書類調理順序

- 第一條 北海道廳長官及ヒ府縣知事ハ第一號乃至第三號書式ニ依リ毎會計年度租稅調定額明細書過誤納額明細書荒地低價地及開墾地下期地明細書ヲ調製シ毎年度經過後七箇月以内ニ大藏省ヲ經由シテ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ
- 第二條 租稅調定ニ關スル證憑書類ハ第三條以下各條ニ依リ之ヲ調理スヘシ其提出ヲ要スルモノハ毎年度豫メ會計検査院ニ於テ之ヲ指定ス
- 第三條 地租ニ關スル證憑書類左ノ如シ
  - 一 官有地ヲ民有地ト爲セシモノアルトキハ土地臺帳規則第三條ニ依リ登記所ヨリ送致セル土地所有移轉ノ通知書及地價檢定ニ係ル指令原議書
  - 二 免租地ヲ有租地ト爲セシモノアルトキハ其指令原議書及ヒ地價檢定ニ係ル指令原議書

- 三 地目變換開墾地下期期明又ハ第一類地ヲ第二類地ニ變換シタルモノアルトキハ修正地價ニ依リ地租ヲ徵收スヘキ年度ニ於テ地價檢定ニ係ル指令原議書
- 四 荒地成若クハ有租地ヲ免租地ト爲セシモノアルトキハ其指令原議書
- 五 民有地ヲ官有地ト爲セシモノアルトキハ登記所ノ通知書
- 六 低價年期明又ハ荒地免租年期明ニ至リ原地目ニ復シ若クハ他ノ地目ニ變シタルモノアルトキハ地價檢定ニ係ル指令原議書
- 七 延納年賦額ノ増減アルトキハ主管廳ノ認許書其贖限リノ處分ニ係ルモノニハ其決議書類一時上納ニ對シテハ其決議書類
- 八 地盤丈量誤謬訂正其他ノ理由ニテ物件稅額ニ異動ヲ生シタルモノアルトキハ其證憑書類ハ前各項ノ規定ニ準據スヘシ

第四條 所得稅ニ關スル證憑書類左ノ如シ

- 一 調査委員會ノ決議書但所得稅法第二十九條但書ニ該當スル北海道及東京府管轄小笠原島伊豆七島ハ其上官ノ査定書
- 二 府縣知事郡長ニ於テ調査委員會ノ決議ニ對シ意見アルトキ若クハ納稅者ニ於テ等級金額ヲ不當トシ所得稅法第二十條ノ規定ニ從ヒ處分ヲ爲セシモノアルトキハ府縣常置委員會ノ決議書  
自首ニ依リ税金ヲ追徵セシモノアルトキハ其屆書
- 三 納稅者其納期以前ニ於テ所得金高十分ノ五以上ヲ減損シ所得稅法第二十三條ニ依リ稅額ヲ輕減又ハ免除セシモノアルトキハ其所得金高減損事由書
- 四 納稅者他管ヘ轉居セシモノアルトキハ其年月氏名轉居地名及ヒ所得金高稅額ヲ詳悉セル事由書

第五條 酒造稅ニ關スル證憑書類左ノ如シ

- 一 酒類造石稅ニハ造石稅檢査簿若シ造石稅免除ニ係ルモノアルトキハ其理由調書此理由書ニハ納稅スルモノトノ區別ヲモ亦明瞭ナラシムヘシ



- 二 酒造免許税ニハ酒造營業人ノ出願書但前期限リ廢業セシモノアルトキハ其屆書
- 三 自家用料酒鑑札料ニハ其製造者ノ屆書
- 第六條 醬麴營業税ニ關スル證憑書類ハ該營業人ノ出願書トス
- 第七條 烟草稅醬油稅菓子稅賣藥稅船稅車稅牛馬賣買免許稅ニ關スル證憑書類左ノ如シ
  - 一 烟草稅醬油稅菓子稅賣藥稅ノ新規營業稅ニハ其出願書但菓子營業稅ニハ尙ホ雇人ノ員數氏名屆書ヲ要ス
  - 二 烟草稅菓子稅賣藥稅ノ鑑札料ニハ其出願書
  - 三 醬油造石稅ハ第五條酒類造石稅ニ同シ
  - 四 菓子製造稅ニハ賣上金高屆書
  - 五 船稅車稅牛馬賣買免許稅ニハ其出願書但船稅ニ於テハ船體ヲ變更シ積量若クハ間數ニ増減ヲ生シタルモノアルトキハ其鑑札ノ引換願書
  - 六 廢業又ハ船車ノ破解若クハ他管ヨリ轉入ノモノニハ各其屆書他管ヘ轉出ノモノニハ轉入先ヨリ送致セル編入濟ノ報告書
- 第八條 米商會所稅株式取引所稅ニ關スル證憑書類ハ各會所ヨリ送致セル納稅仕譯帳トス
- 第九條 度量衡稅ニ關スル證憑書類ハ其製作受買人ヨリ差出シタル調書トス
- 第十條 銃獵免許稅ニ關スル證憑書類ハ其出願書トス但東京府ハ警視廳ノ通知書
- 第十一條 租稅期滿免除ニ係ルモノアルトキハ租稅調定額明細書ノ備考ニ其金額事由ヲ記載スヘシ若シ事ノ複雜ニ涉ルモノアルトキハ別ニ其説明書ヲ添付スヘシ
- 第十二條 證憑書類ノ編纂ハ收稅部出張所毎ニ各自ニ區分シ(各自ヲ合セテ簿冊ヲ成セシモノハ區分ヲ要セス)其枚數ヲ表記シ尙ホ細別ヲ要スルモノアルトキハ適宜區分スヘシ
- 第十三條 地租ニ關スル證憑書類ハ有租地成地目變換等ノ區分ヲ以テ適宜之ヲ編纂スヘシ
- 第十四條 第二條ニ據リ提出セシ證憑書類中返附ヲ要スルモノアル時ハ其提出ノ際會計檢査院ニ請求

スヘシ

第十四條 海關稅及沖繩縣租稅東京府管轄伊豆七島ニ係ル物品稅調定ニ關スル證憑書類調理順序ハ別ニ之ヲ定ム